〔大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可〕

新京日日新聞
夕刊
九月十六日

本紙 一部五錢 一ケ月壹圓 定價 郵税一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用 ③三二〇五 營業局專用 ③三〇二〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

日ソ停戰協定成立
十五日の東郷、モロトフ會見で

〔モスクワ十五日發國通〕モスクワにおける東郷、モロトフ會談の結果十五日ノモンハン事件に關する日ソ停戰協定が成立した

〔東京國通〕大本營陸軍部午後一時發表＝ノモンハン方面のソ蒙軍は去る八月二十日に至り其兵力を増加し我軍陣地の兩側面に對し攻擊を再興し來れり、依つて我方も一部兵力を増加し激烈なる戰鬪を繼續せり、本戰鬪によつて双方孰れも相當の損害ありしが九月に入るに及んで戰況逐次平靜に歸し、以後外交々涉に入り遂に本日停戰することに意見の一致を見たり

共同コンミュニケ發表

【東京國通】停戰協定に關する兩國の共同コンミュニケが午後一時外務省情報部より左の如く發表された

□

最近日本大使東郷、外務人民委員モロトフ間に行はれたる交涉の結果双方即ち日滿側及びソ蒙側は左記合意に到達せり

一、日滿軍及びソ蒙軍は九月十六日午前二時（モスク時間）を期し實際の軍事行動を停止す

二、日滿軍及びソ蒙軍は九月十五日午後一時（モスクワ時間）その占めをる線に留まるものとす

三、現地おける双方軍代表者は直ちに本合意一及び二の實行に着手する

四、双方の捕虜及び死體は交換せらるべく右につき現地における双方軍代表者は直ちに相互に協定し實行に着手す

なほ東郷及びモロトフ間交涉において最近紛爭ありたる地方の蒙古國民共和國及び滿洲國間國境を明確ならしむる目的をもつてソ蒙側代表者二名および日滿側代表者二名よりなる委員會をなるべく速かに組織せらるべしとの合意成立せり、同委員會は構成後直ちにその事務に着手すべし

外務省情報部長談

【東京國通】停戰協定成立に關し外務省では午後一時左記情報部長談を發表した

帝國政府は日ソ兩國間の諸懸案解決のため努力中のところ日ソ兩國政府は滿蒙國境ノモンハン方面における紛爭の解決は兩國間に蟠る不快な空氣を除去し國境の正常化に資するものと認め最近數回にわたり駐ソ東郷大使とモロトフ外務人民委員と會見の結果九月十五日遂に彼我の間に停戰協定の成立を見るに至つた次第である

アムステルダム號臨檢

【ロンドン十四日發國通】戰時經濟省は十四日英國海軍がオランダ最大最新の巨船ニュー・アムステルダム號（三六二七七トン）に停船を命じ臨檢を行つた後その續航を許した旨發表した

獨の東西國境線戰況
獨軍發表

【ベルリン十五日發國通】ドイツ軍司令部は十五日午前、十四日中の戰況を左の如く發表した

△東部戰線

一、南翼部隊は十四日レンベルグ（ルヴオヴ）、ルブリンを結ぶ道路を遮斷した

一、ワルソー西方クツノ附近で包圍されてゐるポーランド軍有力部隊は十四日も東南方面に退路を見出さんと必死の反擊を試みたがドイツ軍に擊退され失敗に歸した

一、ヴイスクラ河東方のドイツ軍先鋒は東北及び東南兩方面よりワルソー郊外プラガに迫つた、ワルソー附近のポーランド軍も東方への退路を開かんとしたがこれまた失敗に歸した

一、ドイツ軍快速部隊はブレストリトグスク防備地區の北角に突入、要塞の一部を爆破した

一、グヂニア港は完全にドイツ軍の手中に陷ちた

一、空軍はクツノ附近攻擊の地上部隊に協力停車場鐵道線路を爆擊する一方グヂニア港内ハイスターネストにあつたポーランド軍艦を猛爆沈沒せしめた

△西部戰線

一、ザールブリユツケン東方のフランス砲兵隊は活潑な砲擊を續けてゐる

一、去る十二日シユワイク附近を攻擊して來たフランス軍はドイツ砲兵隊によつて擊退され、フランス領へ後退した

一、十四日中ドイツ領土に對するフランス軍機の空襲なし

【ベルリン十五日發國通】D・N・B通信社は十五日ポーランド東南部ルヴオウ地方に作戰中のドイツ軍は同日ヤスロドロホビイツおよびボリスラウの三油田を占領した旨發表した

【ベルリン十五日發國通】ドイツ軍司令部は十五日東部戰線に作戰するドイツ空軍の戰果につき左の如く發表した

一、天候不良にも拘らずドイツ空軍部隊はポーランド東部奧深く空襲し數個の停車場を爆破して敵軍の退路を遮斷した、またウイスツラ河の東岸において行軍中の敵部隊ならびに輜重隊を發見これに地上掃射ならびに爆擊を加へた、またウクライナのルック飛行場を空襲し地上の飛行機十一臺を爆破し、挑戰して來つた敵機二台を擊墜した

一、ルジオウ東方のブロディー上空において空中戰の結果敵機八台を擊墜、地上の三機を破壞した、一方ドイツ陸軍は敵機七台を捕獲した、かくて十四日においてポーランドは軍用機三十一台（主として偵察機）を失ひポーランドの偵察空軍部隊は著しく弱化するに至つた

一、十五日ブレストリトヴスク北東の要塞地帶における戰鬪に於てドイツ軍はポーランド側の裝甲自動車九台を破壞した、ゲンツエンタイ一式のドイツ戰鬪機隊は最近數日に亘りポーランド機合計七十四機を破壞したが、右のうち二十八機は空中戰により擊墜せられ他は地上爆破によるものである

一、ドイツ側は目下エストニア領レヴアル港沖に繫留中のポーランド海軍最後の潛水艦を近く沒收する筈である

波軍發表

【ワルソー十四日發國通】ポーランド軍司令部は十四日午後十時ポーランド各戰線の戰況につき左の如く發表した

一、ドイツ空軍は積極的に活動を繼續しつゝあり、十四日からウクライナ國境方面のドンブノ、ノルジミエルツ、ラジウイロウ各地を爆擊した

一、これに對しわが空軍はワルソー西南方のラワを始めルスカ、デヒカ、プロレンスカ各地のドイツ軍機械化部隊を爆擊これに多大の損害を與へた

一、十四日擊墜されたドイツ軍飛行機は三機である

一、ドイツ軍は突如東プロシアよりリトアニア國境に近いスワルキー地方に越境侵入し來つた

一、ワルソー東北方ヒアリストツク、ヒエルスル方面にドイツ軍進出の報があつたが、わが軍は西部國境附近のヒアロウイエツソ森林地帶に進出、作戰據點を確立した

一、ワルソー東南ルフカルル陣の線に於ては目下彼我兩軍激戰中である

一、他方ワルソー西方ローウイツツ、スキエルニエウイツツエの線に於ても激戰が行はれつゝあるが反擊に出たわが第一線部隊はヴイスツラ河を渡河進出した

一、ドイツ軍機械化部隊の一部はルブリン東南のサモスクに進出し來つたがルボワウに向つて進擊中の他のドイツ軍機械化部隊は悉く擊退した

一、ワルソー近郊においてはドイツ軍は裝甲自動車戰車を先頭に前進し來つたがわが防衛軍のため自動車隊はすべて擊退され戰車一台は擱坐その他ドイツ軍は相當の損害を被つて退却した

【クルツミエニエク十五日發國通】ポーランド側は十五日東部戰線の戰況に關し左の如く公表した

一、シエドルツエ、ルブリン、チエストコウワ各市は遂に廢墟と化した

一、ワルソー市の公會堂および劇場は炎上した

一、その他多數の都市も完全に破壞された

一、ポーランド市民の死體は夥しい數に達し公園および野天に埋葬してゐる

佛軍發表

【パリ十五日發國通】フランス軍司令部は十五日中の獨佛戰線の戰況につき左の如く發表した

わが軍は前日までに占據せる陣地を固めドイツ軍の反擊を擊退してこれに多大の損害を與へた、ドイツ側は前線各地區に亘つて砲兵並に飛行機をもつて猛烈なる反擊を加へ來つた、わが軍の追擊機編隊はわが第一線上空を低空飛行をもつて襲擊し來つた敵機を擊退した

【パリ十五日發國通】フランス軍司令部は十五日午前十四日中の佛獨國境戰況につき左の如く發表した

フランス軍は十四日中の戰鬪の結果獨佛兩軍の爭奪點となつてゐたせルク北東の某地點を占據する爲先鋒は更に右地點を越えて前進した、なほフランス軍の第一線は十四日夜來ドイツ軍の夜を徹しての砲擊その他をもつてする反擊にも拘らず局地的に戰況を優勢ならしめた

【パリ十五日發國通】フランス官邊は十四日の獨佛國境北端の戰況につき左の如く語つた

惡天候およびドイツ軍砲兵隊の連續砲擊にも拘らず、十四日フランス軍の前進は各地區に亘つて順調に進捗した、またジークフリード要塞前進基地からのドイツ軍の反擊もフランス軍が既占領陣地を固めるのを阻止することは出來ず、フランス軍は徹宵急速裡にこれを強化した、過去三日間における作戰中最も重要なるものはモーゼル河岸のジエルタ地帶におけるものであるが右地帶にはトリエル、メッツ鐵道が横斷してをりドイツ軍は沿線の小部落からフランス軍に向ひ反擊を試みたが完全に擊退された、更にフランス軍步兵は戰車の掩護の下に逆襲し來る敵軍を舊陣地に擊退したばかりでなく、更に逃ぐる敵軍を追擊して敵陣地をも占領し右地帶の一般戰局を著しく改善した、その際モーゼル河に沿ふ鐵道は退却するドイツ軍のため破壞された、一方ザール河東方約廿キロの右翼部隊は前進を續け戰略上價値ある陣地を占據したが就中二ケ村および周邊を展望し得る數個の監視所を占據した

獨の波蘭征服後
新波蘭國を設置
獨、ソ聯軍事使節團意見一致

【ニューヨーク十四日發國通】十四日のU・Pベルリン電がドイツ側消息筋より入手せる情報として傳へるところに依れば、目下ベルリン訪問中のソ聯軍事使節團とドイツ首腦部との間に行はれた會談の結果、獨ソ兩國は獨逸のポーランド征服後兩國が直接國境を接するにいたることは避け緩衝國として新ポーランド國を設置するに完全に意見の一致をみたと云はれる、而してその場合獨逸が要求すべき領土の範圍に就いては消息通間に左の三通りの見解が行はれてゐる

一、急進的見解 東プロシヤをいでナレヴ河に沿ひウイズツラ河に至り西に走つてロヅ附近に達する一線を劃して新國境線となすべしとの説

一、中庸的見解 ヴエルサイユ條約前の舊領土を回復すれば足りるとなし、ムラワより下つて西南方に走りポズナンの東方に至りカトウイツツ、附近上部シレジヤ一帶の地域を包含せしめんとする説

一、保守的見解 獨逸はポーランド廻廊地帶、上部シレジヤ及びテシエン地方を割讓せしむれば滿足するであらうとの説

假首都も危險

【ツエルナウチ＝北部ルーマニア＝十五日發國通】ドイツ軍破竹の進擊にポーランドの假首都クルツエミエニエツも愈々危險に晒されるに至つたので同地滯在中の各國外交團は夫々難を避けて引揚げることになつたが、ヴイツドル米國、ヴアレンチノ伊太利兩大使は十四日大使館員とゝもに同地よりルーマニアのツエルナウチに到着した

獨潛水艦擊沈

【ロンドン十五日發國通】英國情報省は十五日英海軍のドイツ潛水艦擊沈に關し左の如く發表した

飛行機驅逐艦などよりなる英海軍警邏隊はドイツ潛水艦をしばしば襲擊、その若干隻を擊沈し、乘組員を可能なる限り救助せり

在波獨逸人續々避難

「八月廿四日撮影」【ロンドン＝紐育間電送、紐育＝シヤトル間空輸、シヤトルより日枝丸にて齎】

フランス政府
日佛關係を調整
三外交政策を確立

【パリ十五日發國通】ダラデイエ首相は十四日夜外務省にガムラン國軍總監、レジエ外務省事務總長、クーロンドル首相官房外交部長の參集を求め重要會議を開催、歐洲戰爭に對處し軍事外交に亙る凡ゆる當面の問題を討議した、當夜の會議内容については何等發表されてゐないが、近く左の如き方針に基く三外交政策を確立する方針といはれる

一、對獨關係は一路戰爭の勝利を目指して全努力を傾注する

一、對ソ政策を再檢討する

一、日佛關係を調整する

なほ日佛關係調整問題についてはフランス政界消息通は近く日佛關係が軌道に乘るものと期待してゐる

人事往來

着京

▲横地秀雄氏（醫師）十五日東京ヤマトホテル ▲堀越健吉氏（會社員）同 ▲山崎久一氏（會社員）同 ▲杉木祐一氏（同）同 ▲芝崎初雄氏（同）同 ▲岩井文一郎氏（同）同 ▲石川正氣氏（商業）同 ▲中村三郎氏（同）三國ホテル ▲家倉金四郎氏（同）同 ▲町田純作氏（會社員）同 ▲佐藤重雄氏（農業）同 ▲大谷利三郎氏（滿洲ロール會社）同 ▲森田二郎氏（商業）同 ▲澗脇厚氏（會社員）同 ▲宮下貞次氏（同）同 ▲永淵良次氏（東邊道開發）同 ▲津下敏夫氏（商業）同 ▲久保山雄山氏（出版業）國都ホテル ▲濟藤定藏氏（日本油脂會社取締役）同 ▲篠原三代次氏（北滿製糖）同 ▲本間吉次氏（同）同 ▲河野一八氏（國華ゴム）同 ▲伊藤清氏（商業）同 ▲松田省三氏（會社員）同 ▲大塚健三氏（滿洲ロール）同 ▲宇都宮武三郎氏（ミツワ石鹼會社）同滿蒙ホテル ▲神島昌保氏（同）同 ▲衣笠靜夫氏（同）同 ▲小柳津正藏氏（昭和製鋼所重役）同 ▲中村三巖氏（昭和製鋼）同 ▲小島啓直氏（會社員）同 ▲岩崎榮二氏（同）同 ▲川村壽源氏（同）同 ▲淺川喜六氏（太陽ゴム）同 ▲西山茂氏（滿洲工廠）大都ホテル ▲久保田良平氏（日滿商事）同 ▲田中濟藏氏（會社員）同 ▲岩田正太郎氏（材木商）同 ▲湯口紀一郎氏（會社員）同

出發

▲杉本龍氏 十五日奉天へ ▲鳥居重夫氏 大連へ ▲佐藤富夫氏 同 ▲小山信夫氏 同 ▲廣瀨康雄氏 同 ▲庄桐愼八氏 奉天へ ▲大澤壽逵氏 大連へ ▲櫻井基善氏 清津へ ▲中川忠次郎氏 奉天へ ▲原田好郎氏 大連へ ▲舟田清一郎氏 奉天へ ▲稻葉賢一氏 同 ▲湯川秀夫氏 開原へ ▲大石亭氏 東京へ ▲石原新造氏 圖們へ ▲田部武雄氏 大連へ ▲古川基雄氏 奉天へ ▲古井隆氏 圖們へ ▲中安信丸氏 大連へ ▲渡邊傳氏 安東へ ▲石見元秀氏 海倫へ ▲北森惣吉氏 哈市へ ▲永田貞二氏 大連へ ▲廣瀨秀吉氏 同 ▲宇磨谷教潤氏 同 ▲武内武雄氏 同

その日く

□駐ソ米大使館が危機切迫すといふ、この早耳は仲々に微妙だ

□英國と佛蘭西はしきりに進軍を宣傳する、先んじて敵を制し得るかどうか

□その間にも佛蘭西の如き、日本との國交調整を圖るとか亂にゐて外交を忘れず

□日滿支を通ずる綜合的經濟計畫、お題目でなしにその内容をどうぞ……

□職能登錄は結構、その前に現に職に在るものの能力の檢査は要らぬか

スキヤキ黨に憂鬱な便り

牛肉一斤につき一齊十錢値上げ

品不足と皮革統制から

スキヤキ黨に憂鬱な便り＝七月上旬から新京牛肉販賣業組合では牛肉小賣値段の値上を所轄警察署を通じて申請したので首都警察廳衛生科では物價昂騰抑壓の見地から保留に附して愼重考慮中であつたが申請の理由を

妥當　と認めて十六日附を以つて左記の如く百グラムに付き二錢の値上を許可した

▲ロース百グラム十六錢を十八錢
▲上肉同十五錢を十七錢
▲中肉同十二錢を十四錢
▲並肉同十錢を十二錢

にそれ〳〵値上げ一斤を五百グラムとすると新値段は一斤ロース九十錢、上肉八十五錢中肉七十錢、並肉六十錢で一斤に付き十錢宛の値上げであるが各都市の現在小賣値と比較すると、奉天百グラムロース三十錢、卷ロース二十八錢ラム二十八錢、上肉二十五錢中肉二十二錢並肉十八錢から比べると遙かに廉く哈爾濱の百グラムロース十八錢、卷ロース十五錢、上肉十五錢、並肉十二錢と同値段である、なほ値上の理由は諸物價昂騰のため原牛の出廻りが少ない上に牛疾の流行で

拂底　を來たし更に八月一日から皮革統制法の實施によつて生皮價格が從來の半額になつたので從來の小賣値段では業者の死活に關することになつたもので、更に多期に向つてます〳〵品不足を告げるものと豫想されてゐる

置き忘れの二千圓行李の底から現る

運轉手は拾得物横領で御用

十五日午後五時頃中央警察學校に歸る京タクの中に大枚二千六百十圓入の財布を落した警長田中紘春氏は十六日午前朝日通交番を訪れ、渡邊警尉補に車體番號は判らぬが、運轉手座席の兩側窓硝子が破損してゐたとの話に端緒を得て先づ京タク入船町營業所を調べたところ、田中警長申述べの通りの車一、三二二號あるを發見、十五日運轉した同所運轉手全羅南道生れ徐淳達（二八）の所持品を調べた結果柳行李の底から遺失の現金二千六百十圓入財布が出て、こ奴とばかり拾得物横領で本署に送致餘罪追及してゐる

苦力監督　給料を奪ひ逃走

福井縣吉田郡森田町生れ興安東省索倫居住羽生瀰一郎（二七）は去る四月以來新京入舟町合資會社高山組索倫出張所種馬育成牧場の厩舍工事に苦力監督をしてゐたが、去月廿八日使役苦力二十六名の給料を懷中に逃走してしまつたので索倫の高山組出張所から十六日首都警察廳に捜査願があつた

樓主の豪慾か　酌婦押へらる

中央通署鄭、張兩刑事は十四日牡丹江警察署より指名手配の詐欺犯人咸鏡北道淸津府生れ朱菊蘭（二一）が日本橋通三八朝鮮料理店大和館にとし子と名乘つて千四百圓で抱へられることゝなり、十六日朝新京驛に着くことを探知し、驛に張込み列車から下車したを本署に連行した、朱は牡丹江朝鮮料理店長春館に酌婦として働くうちヘロ中毒に罹りどうにもならぬ重症患者となつたのに手を燒いた店主は何處へでも行けと七月頃放り出したもので、朱は一應京城へ歸り親戚の許で治療した結果すつかり健康を取り戻し、再度家計を助けるため身を苦界に沈めることゝなり大和館と話が纏つて來京したこと判明牡丹江長春館主が最近朱の健康が元通りとなつたのを聞き前借欲しさに詐欺として訴へ出たものかどうか同署で詳細取調べ詐欺か否かを決する模樣である

お詣りの歸りに

十五日午後九時五十分頃永樂町一丁目四原ロすみゑ（二三）さんは神社にお詣りして横露店前を素通りしてゐるうち何時の間にか財布（現金二十一圓余在中）が掏られてゐるので中央通署へ屆け出た

二百余圓掏らる

十五日午後一時四十八分頃曙町三丁目三〇ノ四渡邊りせさんは入船町埋立地有田サーカス入口前で財布（現金二百六十圓在中）を何者かに掏られたのに氣付き中央通署へ屆け出た

未入營補充兵の特別訓練實施

十九日から三日間八島校で

帝國在鄕軍人會新京聯合分會では未入營補充兵の時局の認識を深くし軍人精神を鍛練し參戰負荷の實を擧ぐる特別教育を施すため來る十九、二十、二十一日の三日間毎日午後四時半から約二時間半宛八島小學校庭および普通學校々庭で訓練を施行する、尚第一日十九日は祈願祭執行の爲午後四時十五分新京神社に集合服裝は略帽を用ひ、輕裝卷脚絆を穿つ、奉公袋は持參に及ばず

協和青訓生に杖術を傳授

夢想權之助の廿六代目が

體位向上が提唱され實現されつゝあるに協和青年訓練所生徒並に青年團員に建國杖道を課することゝなり青少年の訓練、體位向上、日本武道精神による日本精神の注入を目的として協和會首都本部では東京警視廳より清水隆次杖術教士を招聘し二十六日から二十九日迄協和指導員並びに輔導員に對して杖術の教授をなすことになつた

この杖術といふのは吉川英治作の宮本武藏の述作中に現はれる杖術家夢想權之助によつて普及されてゐたものであるが一種の御家藝とされて門外不出の秘藝とされてゐたもので十年前東京の警視廳に新編された新撰組にこの神道夢想流杖術が起用されるに到り現今では他の中山流又は大森流などの變型術に表面化されて居らず警視廳を除いた他には女學校の一部で長刀の代りに實施されてゐるに過ぎないものである、尚今回協和會に稱された清水教士は夢想權之助第二十六代目の劍士であり氏と共に全滿各地に同道する河内氏は二十八代目に當る劍士である

首都を始め全滿一ヶ所の協和會本部で教授を實施するが日程は左の通りである

▲新京二十六日＝二十九日▲哈爾濱一日＝四日▲奉天六日＝九日▲吉林十一日＝十三日【寫眞は河内教士】

電業養成所生　パラチフスと決定

既報＝去る十日、北大街一〇五電業社員養成所に於ける講習生中三十餘名の大量が夕食後俄に腹痛を訴へ下痢發熱し苦悶し出した中毒騒ぎ事件に關し病狀にチフスの疑ひあり爾來首都警察廳衛生科では防疫の萬全を期して同所員を隔離、一方細菌檢査實施中であつたが十六日檢査の結果はパラチフスと決定、患者三十六名は直ちに千早醫院に收容隔離すると共に殘る十數名に對しては健康診斷を實施する等防疫に大童活動中である

武道大會と射擊會

來る十一月三日明治神宮に於て催さる、體育大會出場選手豫選のため、帝國在鄕軍人會滿洲聯合支部主催武道大會が十七日午前九時から八島小學校銃劍術、軍刀術、同午後一時から陸軍射擊が行はれる、尚射擊には來賓の競點射擊も行はれる筈

王殿實氏告別式

濱江省延壽縣青年代表王殿實氏は九月一日南嶺國民中央本部奉仕訓練所に入所して建國廟造營勤勞奉仕に盡してゐたが、十四日午前病を得て市立病院に入院加療中のところ同夜九時十五分心臟痲痺で死去十七日午前十一時般若寺に於て協和會各分會長列席の下に告別式が執行されるが省本部では同氏の遺骨到着を待つて本部葬をして盛大に告別式を執行する筈である

團體往來（十六日）

△宮崎商業學校生徒五十三名　十六日午前六時三十發哈爾濱へ
△天王寺師範學校生徒第一班六十五名　同右哈爾濱へ
△撫順永安小學校生徒六十五名　同午前七時二十七分着奉天より
△奉天地方師道訓練所生三十一名　同右奉天より
△金州小學校生五十五名　同午前八時三十五分發奉天へ
△リーガル千太一行二十名　同右奉天へ
△長崎縣移住地視察團二十四名　同午前九後三四分發奉天へ
△滿洲齒科醫學會ダム見學團六十八名　同午前八時十分發吉林へ、同午後七時五十二分歸京
△勤勞奉仕隊二百六十二名　同午前六時五十三分着、同午後十時五分發圖們へ
△一齊々哈爾第一國民高等學校生徒七十九名　同午前十時三十分發公主嶺へ
△香川縣滿洲開拓地視察團三十名　同午後零時三十分發哈爾濱へ

水江七郎氏逝く

市內日本橋通二七鮮魚商水江商店主水江七郎氏はかねて病氣入院加療中の處藥石の効なく十五日午後十一時四十分死去葬儀は十七日午後四時大同大街ニッケ隣東本願寺で營まれる

◇……大空に競ふ模型飛行機（兒玉公園にて）

公會堂に絡むお稻荷さんの怪

因緣話から新京稻荷移轉話

燒失した我等の記念公會堂は早くも復興の鉋やノミの音に爽やかな力強い建設譜を奏でゝゐるが、この復興を契機として同所の地域一帶を庭園化せしめよとの聲が町會及び附近花街方面から切に叫ばれてゐる、だがかく叫ばれるには未だ多くの人々に知られてゐない秘話がまつはつてゐる

話は遡る　大正八年大正天皇の御大典記念として由緒深い記念館が建設される以前一帶が東公園と呼ばれる頃現在の公會堂後待合五十鈴の他にはお稻荷さんが祀られてあつたが、記念館の建築に當つてこのお稻荷さんは曙町經王寺境內に遷座されて今日至當つた當時五十鈴屋敷時代の稻荷神社の敷地はゆつたりとしてゐたのであつたが經王寺內に遷座されると共に境內は見るかせゝこましい感を與へ附近は車馬絡繹と塵芥にまみれ雜踏を極めてゐるのである、然るに圖らざる劫火とこの稻荷神社の遷座に

何等かの　因緣が結ばれてゐるのではないかと人々に思はせるに至つたのである即ち今回の災禍は前後を通じて三回、火には全くもつて不運をかこたれた記念館なのである、こうした災火も一つには稻荷神社の移轉にからまる祟りではないかと迷信的な感をさへ抱かしめるやうになつた、それと共に現在の公會堂裏側は國都歡樂街の中心に位し乍ら苦力小屋や建築材料のガラクタが山積し街路には燒鳥屋がずらりと建並んで衛生施設の不備と相俟つてあだかも糞尿の捨場の如く不潔極まるものであり再建を機會として再び稻荷神社をこの地に迎へいまはしい感を一掃し而して地域一帶を庭園として

明朗美化　せんと計畫するものである、かくすることは延いて附近歡樂街を一段繁榮せしめる策ともなりまた非衛生地帶との汚名もとり除き一石二鳥の案として其實現を要望され近く具體的運動となつて表面化するものと見られ成行を注目されてゐる【寫眞は兩の日の新京稻荷】

稻荷さん移轉は大贊成だ

眞殿書記長談

記念公會堂復興を契機に經王寺境內の稻荷神社を迎へ地域一帶を庭園化せしめやうとの要望に對し記念公會堂眞殿書記長は語る

その話は『この頃チョイ〳〵町の人の話題には上つてゐますが、未だ纏つた意見でなく、從つて公會堂評議員會へは何も話してありません、たゞ火事のあつた後で、一緒に罹災した高島易斷が易を立てゝ見て、何かこの敷地に以前祠のやうなものはなかつたかと言ひますので、調べて見たら、今經王寺の境內に在るお稻荷樣が此處にあつて、大正八年記念館建築の爲め、あそこへ移したことが判りました尤もその位置は現在「五十鈴」の建つてゐる所で、今は公會堂の敷地外になつてゐます、而し公會堂は妙に火に祟られて、最初建築中に一度と、一昨年一度と、二度小火を出し、たうとう三度目に全燒したので、そんなことを言はれると餘り氣持ちがよくないから、今度復興したら、是非館內に神棚をお祭りしやうと話して居ります

お稻荷樣のことは、公會堂復興と共に、境內を整理し、庭園を作つて貰ひたいと思つてゐますから、講堂の裏のあの大きな木の下あたりに、社殿を建てれば場所柄から見ても、又町の繁榮から云つても結構ぢやないかと思ひます、元々此處にあつたお宮ですし、あの町中の狹い場所に窮屈さうにして居られるより、こちらの方を喜ばれるかも知れません。若し町會始め各方面の御希望とあれば御相談して見てもいゝと思ひます』

街の日記

敷島高女運動會　敷島高女では十七日午前九時から同校々庭で第十二回陸上大運動會を開催するが、今年はとくに〃身體上から重力に耐え、耐久力に富みしかも輕快敏捷でキビ〳〵した身體、精神上からは意氣の熾んな、しかも犧牲的精神に充ちた團體精神を涵養する〃ことに重點を置き隨つて時局にふさはしい變つた競技を實施することゝなり興味を以て迎へられてゐる

・・・滿鐵醫院・・・　滿鐵醫院では防衞令下令の折柄萬一の場合に於ける萬全を期して十六日午後三時から院內に於て塚本院長總指揮の下に防火避難等の火災演習を實施多大の成果を收めた

・・・藤影幼稚園運動會・・・　爽涼の蒼い空の下で健康譜を奏でやうと市內祝町藤影幼稚園の可愛い坊ちやん孃ちやんは十七日午前九時から兒玉公園海軍記念碑前廣場で秋季運動會を開催する

・・・酒井雲若師來社・・・　十七日夜から朝日座で開演する文藝浪曲の酒井雲若師は十六日挨拶に來社

あす（十七日）

▲黃海々戰記念射擊會　於陸軍射擊場午前十時
▲忠靈塔合祀奉告祭　午後五時
▲金融法制定五周年記念　主催金融組合聯合會
▲軍警遺家族感謝慰安會　於大經路小學校午後一時
▲敷島高女運動會　午前九時
▲藤影幼稚園秋季運動會　於兒玉公園午前九時
▲野球リーグ戰　於兒玉公園球場
▲戰跡訪問マラソン　午後十二時半兒玉公園前出發
▲滿拓委員會　午後一時より於國防會館
▲新京特產物商組合會議　午後一時半於ヤマトホテル

今晩のおもなる放送

▲七・三〇特別講演「新京特別市衛生處長村川五郎（新京）
▲七・四〇防衛講座　陸軍步兵大佐伊藤留雄（新京）
▲八・〇〇常盤津淨瑠璃常盤津仙文字（大連）
▲八・二〇小唄「晩に忍はゞ」ともゑ（外）（奉天）
▲八・四〇琵琶「安宅の關」西田長祐（東京）
▲九・〇〇ラヂオ風景比島めぐり坂本武（外）（東京）

父水江七郎儀豫而孟家屯保養院に入院加療中の處昨十五日午後十一時四十分死去仕候間茲に生前の御厚誼を謝し此段御通知に代へ謹告仕候

追而明十七日午後四時東本願寺別院（大同大街ニッケギャラリー隣）に於て告別式相營申候尙故人の遺志に之有御供への儀は一切御辭退申上候

昭和十四年九月十六日

夫　水江春市
妻　〃　ク　マ
親戚總代　水江莊藏
友人總代　窪津一三
　　　　　杉尾正一
　　　　　加藤三貫
吉野町會長　瀧竹三郎
大分縣人會長　得丸助太郎

映畫と演藝

犬猿の各社歌手一堂に 東寶が一作

東寶東京作品「ロッパ歌の都へ行く」には、一つ舞臺に顏を合はせるのを酷く厭つて、犬猿のやうな仲にゐる各レコード會社の歌手連を一堂に集め、出演させる計畫をたて苦心慘憺した揚句、遂に成功したので、この「窓前の口說き落し」は各方面をアッと言はせてゐる、脚本家から監督になつた東寶の小國英雄第一回演出「ロッパ歌の都へ行く」で製作者瀧村和男はロッパが田舍出のレコード會社々長になるので、事變下の流行歌を、すべて各社の本物歌手を特別出演させる計畫を立てたが、何しろ各社歌手一堂に會することは、商賣上犬と猿になるので、東寶映畫では「年一回の大企畫だから」を大汗になつて口說き廻つたところその熱意にほだされて

まづテイチクから「滿洲娘」の服部富子と「上海ブルース」のディック・ミネ、ポリドールから上原敏、キングから「追分道中」「ガーデンブリッヂの月」の松島詩子も出演決定

ついでコロンビアからは「雨のブルース」の淡谷のり子と「愛染かつら」の主題歌々手ミス・コロンビアを頼りにかき口說いたが、コロンビアは映畫にした松竹の意向をきいた上「愛染」だけは斷つた、更に最も强硬に不出演を頑張つたビクターからは

「支那の夜」の渡邊はま子と「太平洋行進曲」の德山璉の出演を納得させやうやく五社から七人の歌手を一つ舞に豪顏を合させ急遽撮影を開始、東寶で窓前の口說き落し成功に鼻高々としてゐる

戰亂歐洲關係の映畫 續々公開さる

英佛の對獨宣戰布告により獨波戰爭は遂に第二次歐洲大戰に展開しつゝあり、この時局に際し例によつて映畫界では歐洲の時局に關した映畫が續々公開されるが、早くもそのトップを切つて朝日映畫製作東和商事提供の短篇「地底の鐵城」が登場、これはヒットラーがマジノライン(佛要塞)にも優る鐵壁の要塞と豪語する近代科學の粹を集めた獨西部國境の大要塞ジーグフリード・ラインの全を解說するもので時局柄多大の關心をもたれてゐる

朝鮮映畫人協會 京城に結成さる

半島映畫製作の藝術的、文化的躍進向上とこれら製作に携はる人々の親睦協同機關として京城に朝鮮映畫人協會が結成され左の趣旨を宣明した

△日本映畫の一翼として朝鮮映畫藝術の向上發達を圖り以て朝鮮文化に寄與するを目的として併せて內鮮一體の實を擧げんことを期す

△事業として(一)映畫藝術の研究(二)演出者、カメラマン、演技者の養成指導(三)會員相互の親睦(四)本協會機關誌の設置等

吉川治英氏原作 提供で日活專屬

日活京都最近の企畫の中に大衆文壇の王座吉川英治の傑作が續々登場、今秋最大を誇る「宮本武藏」圓明の卷を始め阪妻次回作に豫定される「柳生月影抄」十一日より再開始の「無明有明」とこの所日活專屬作家の觀を呈してゐる

天津乙女等着連

北京第一線の皇軍慰問中であつた寶塚少女歌劇天津乙女、雲野かよ子姉妹他女生徒十三名、學長中田劍次郎氏、ほか部員一行二十名は、團長引田一郎氏引率のもとに歸國の途十七日大氣濟通丸で天津から來連、市內中央ビルホテルに四泊休養の上、廿一日大連O・S・K鴨綠丸で歸國することゝなつた、去る八月二日神戶出帆を振出しに約一ヶ月半に亘つて北支各地皇軍を慰問して公演卅二回に及び、例のカナダ選手問題の汚名を雪いで晴れて歸國するもので、大連では公演しないことになつてゐる

逢初と中野

藤井貢らの四人組の一人として問題を起した逢初夢子は目下下加茂にゐるが、どうしても新興に歸りたいと六車所長に懇願する一方、山路ふみ子にも口添へを頼んだので、所長もヨシと承知、十ヶ月ぶりで新興に戻ることゝなつた

…×…

日活京都の中野かほるは契約期限滿了で此の程退社した、七年間の銀幕生活にさよならして適當な商賣を始めると

滿映製作現況

=劇映畫の部=
△大谷組「東遊記」完成
△水江組「煙鬼」錄音中
△山之內組「黎明曙光」吉林ロケ中
△水江組(高麗)「國境之花」整理中
△全組(高麗)「福地萬里」ロケ中
△渡邊組(東寶)「白蘭の歌」ロケ中

=文化映畫の部=
△石野組「滿洲映畫大觀(水產篇)」整理中
△高原組「小八家子」整理中
△新田組「大地的光明」撮影中
△高原組、蒙古祭「ボクトーオーラ」整理中
△上砂組「阿片」整理中
△森組「西部國境」編輯中
△津田組「勤勞奉仕隊」撮影中
△新田組「協合協議會」整理中
△高原組「三河地方」整理中
△上砂組「汽罐の奨方」撮影準備
△濱田組「滿炭の社勢」撮影中
△森組「ノモンハン特報」(獨伊版)錄音中

仙人掌

國都の守護神、新京神社の秋祭の十五日、大新京の由利あけみクン殊勝にも第一線勇士の武運長久を祈り併せて何事かを熱心に祈願、その歸り途彼氏?とバッタリいや豫定の行動だつたかも知れない、兎に角出遭ひ颯爽と雜沓の中に消えたが、腕を組んだはずみに大型ハンドバッグを落したのも知らずに、後刻奇特な御人が公園前交番に屆けて來た▼あけみさんよ、お巡りさんが快々的取りに來て下さいと何だつて?在中品知らせうッて、冗談ぢやない、いくら心臓の強いサボテン子でも人様のものは決して默つては見ないです、だが、あけみクンにして拾つた彼氏に似はぬハンドバッグであつたことは確かである、まあ〳〵さう怒り給ふな

雜音

本祭り初日の特別興行、帝キネを除いて何れも定石的番組で打つて出たが、果してこれが總當りとなつて各館ともに物凄い盛況を見せた▼頭數では容器の大きい豊劇の三千五百が筆頭であらう、「春雷」といふ番組魅力は大きく、これは新キネにも三度札止めといふ盛況を記錄せしめた▼「黑潮」の長春座も惡い筈はなく賑やかに客足を詰めて揚りではこゝが筆頭となつたかも知れない▼銀キネまた聲高に自慢する程の好成績、朝日座もよく書き入れた▼帝キネは番組がどちらかと云へば大衆的でないだけに目立つた入りは見せなかつたが、揚りは新キネあたりと大差なしと見られる

九星

九月十七日 日曜 丁巳 赤口 成 房宿 (舊八月五日)
新京・本郷・神誠館

●一白の人 利を以て誘はるゝとも不義には同する勿れ 西と庚と壬が吉
●二黑の人 贔屓の引き倒しに逢ふ日外に在りて尤も凶 北と南と艮が吉
●三碧の人 目上の引立てに逢ふ吉日油斷なく働くべし 坤と北と丙が吉
●四綠の人 過分の望を起さず營々常業に滿足すべき日 坤と北と壬が吉
●五黃の人 進むも退くも共に一難ある日動かざるが勝 北と南と東と吉
●六白の人 德を磨き心を圓くすれば吉慶自ら來るべし 東と南と坤が吉
●七赤の人 上より押へらるゝ氣分の日外部の活動は凶 壬と西と東が吉
●八白の人 變化の甚しき日物事油斷すれば急轉直下す 丙と東と艮が吉
●九紫の人 進て吉し引込み思案は損旅行移轉等も無事 東と丙と乙が吉

近藤勇・七

（上演上映禁）橋爪彥七　西正世志畫

（十六）

意　地（二）

半刻ばかりして――

『近藤が參りました』

と、用人が告げてきた。

『さうか』

靜かに、首肯いた周防守は

『參る』

さう云つて、讀みさしの書物に眼を曝したまゝだつた。

『は』

と、用人が答へて、退つて行くと、しばらくして、見台の上でばたりと書物を閉ぢる音がした。

近藤勇は、書院に通されたまゝで、大分刻を過した。

『大儀』

と、いふ周防守の言葉を聞いたのは、勇が、少々待ちあぐんだ時分だつた。

『お召によりまして――』

『うむ』

『手前が淸川を操るか』

『……』

『近藤』

『は？』

『當今の京は、何かと物騷だし、恐れ多いことだが、朝廷を動かし奉る不逞のものが、時勢の渦を搔き廻してをるのぢや。其處へ淸川が新徵の隊士を連れて乘り込む――近藤これは危險だと思はぬか』

『は？』

『儂は、淸川の計畫が、かうしてゐても讀める氣がするのぢや』

『計畫……と仰せられますと？』

勇が、眞劍な面持で、周防守を見戍つた。

『は、は、は……』

周防守は、口を開けて笑つた。

『御手前、淸川の肚が判らんと見えるの』

周防守は、微笑して頷いた

『淸川が、訪ねて參つたらう』

『はい』

勇は、答へて、次の周防守の言葉を待つた。

『加盟いたしたか』

『いえ』

周防守が、

『なぜ？』

と、尋ねると、勇は、

『熟考の上でと申ましたので拙者は拙者の考へもあり、併し周齊の考へも、それに門人どもの心構へも訊かねばなりませね』

『うむ』

頷いて、周防守が、

『兎もあれ、京にのぼることおやな』

『京へ？』

『新徵組の隊士となつて彼の行動を視るのも一策であらうが』

『なるほど』

勇は、周防守の氣持を讀んでゐた。

『參りまする』

『行くか』

さう云つて、周防守は、鳥渡言葉を切つてから、

『淸川にあやつられるか、お

『いえ、心得てをります』

『ほう』

周防守は、眼を細くして、

『儂は、彼の計畫を突きくづしてしまひたいのだ。淸川が新徵の隊士を集めると聞いた時から、彼の背後を――彼が隱してゐるものを見詰めて參つた。ことによると、これは儂と淸川との相撲になるかも知れん』

『左樣なことになりませうか？』

『なる。必ず、彼の裏面の働きが物を云ふ時期が來る』

『…………？』

『いまは、どうやら儂に自信も出來た。即ち――』

と、周防守は、息をついで

『御手前に働いて貰ふことぢや』

靜かな言葉ではあるが、智者として人に知られた名閣老である。その周防守が、かう斷言するからには、もとより祕策があつてのことであらうつた。

勇は、その祕策の船を漕ぐ船頭役に擬せられてゐるのだつた。

（よし、やるぞ！）

彼の眉字が決意に輝く。

商況

（大日前場）

海外經濟電報

倫敦金塊　八磅八志

紐育金塊　三五弗〇

倫敦銀塊　二一片八

同先物　二一片

紐育銀塊　三六仙四

孟買銀塊　五九留比

市俄古小麥

紐育棉花

印棉

ブローチ　オームラ　ベンゴール

カルカツタ麻袋

紐育株式

鐵鋼　青銅　スチール株　アナゴンダ株

外國爲替

米英爲替　米日爲替　米支爲替　米佛爲替　英米爲替

阪神爲替

各地株式市況

東京株式（短期）

大阪株式（短期）

大連株式

各地商品市況

大阪綿布

東京人絹

大阪棉花

大阪期米

大阪人絹

横濱生糸

各地特産市況

新京

大豆　高粱

大連

哈爾濱

鈔形交換高（十六日）

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價　一部五錢　一ケ月壹圓　郵税一ケ月拾五錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用③三一二五　營業局專用③三一〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越內之介

蒙古草原平靜に還る

兵馬を進めて五ケ月　戰闘實に百餘回

十六日午前八時戰闘行爲中止

【バルシャガル十六日發國通】日滿國境線確保軍がホロンバイルの大草原に兵馬を進めて既に五ケ月、この間强敵外蒙、ソ聯空陸部隊と激烈悽愴な戰闘を繰返すこと百餘回、奮戰を續け來れるわが第一線將兵は、秋色深み行くバルシャガル草原に毅然たる警備陣を布き、ソ聯軍の動向を嚴重監視しつゝあつたが十五日午後三時東鄉、モロトフ會談によつて停戰協定成立したので日ソ兩軍は十六日午前八時ホロンバイル戰線において戰闘行爲を中止した、最近まで彼我空陸部隊の激烈を極めた戰闘もこゝに終熄を告げ十六日のホロンバイル戰線は全く平靜に歸した

ソ聯側も平靜

【バルシャガル十六日發國通】日ソ停戰協定成立の報は十六日拂曉現地敵軍間に通達されたるものゝ如く、十六日正午頃わが〇機の偵察するところによれば敵の前線部隊は高射砲等の攻撃もなく嚴重に停戰を實施し全く平靜を保ちつゝある

禍を轉じて福と化す

過去四ケ月にわたる滿蒙國境ノモンハン方面における紛爭は東鄉、モロトフ會談の成立によつて停戰の運びとなり現地の戰雲は一擧に拂拭され滿蒙國境は全く平靜を回復した

過去數年にわたり年々頻發しかも急激に惡質化しつゝあつた滿蒙國境紛爭事件が昨年の張鼓峰事件よりさらに今回のノモンハン事件となり遂に東鄉、モロトフ會談によつて一轉圓滿なる平和的解決をみんとするに至つた事は單に一ノモンハン事件に止らず滿ソ國境五千キロに及ぶ國境紛爭事件の全面的解決に重要なる一歩を進めたものであり今後ソ蒙兩國の態度如何によつては寧ろ禍ひを變じて福となしたとも云ひ得ると當地有力筋では觀測してゐる

米國側の觀測

【ニユーヨーク十五日發國通】ニユーヨークに達したモスクワ電によればモスクワ外交界では今回滿蒙國境事件に關し日ソ兩國間に成立した停戰協定をもつて支那事變の將來に多大の影響を與へるものとして注目してゐる、即ちソ聯側は支那事變勃發以來終始殆ど公然と支那側支援の立場をとり支那軍に軍需品等を供給して來た事實等も照らし合せて今回の協定成立は直接重慶政府に一大打撃を與へるものと解してゐる、更に外交界では右協定は英米兩國の東亞における地位にも影響を與へるものと見てゐる

北支駐在司法官更迭

【東京國通】北支駐在司法官船津宏氏の東京區上席檢事歸任に伴ふ後任は十五日左の如く決定發令された

東京控訴院檢事　大河原重信
北京市出張を命ず

鬱然語らぬ部隊長

【バルシャガル十六日發國通】停戰協定成立の報に對し第一次ノモンハン事件以來日滿軍を指揮して國境線の確保に活躍した〇〇部隊長は停戰協定成立の十六日も依然〇〇の第一線に在つて部隊を指揮してゐた、記者が齎した停戰成立のニユースに對したゞ一言「そうか」と終始默々たる態度であつた、〇〇の戰闘司令部の幕舍も幾十日の風雨と硝煙にすつかり色あせ部隊長の顔は苦闘のあとを物語るかのやうに深い皺と延びた髯が記者の胸を强くつく、記者の往訪も忘れたかの如くじつと一點を凝視してゐる部隊長の胸裡を去來するものは大命を奉じて敢然死地に飛込んだ部下と國境確保の礎石と散つた戰死者のことであらうか、部隊長の胸中を察して涙なき能はずそつと席をはずした、幕舍の外に出れば常に變らぬ白雲は綿雲の如く空に浮びその切れ間から澄み切つた蒼空がのぞいてゐる、然し戰場は既に冬近きを思はせ蒙古草原は漸く黄ばんでゐる

江西の敵據點に突如總攻撃開始

敵軍團早くも動搖を來す

【〇〇戰線にて十六日發國通至急報】十六日拂曉池田、仁禮、酒井、町田、園田、和仁、鬼塚、長崎、旗生、鹿田、小島、竹內、寺生、小金澤の各部隊は突如行動を開始し〇〇に向け總攻撃の火蓋を切り一擧に敵據點の撃破潰滅を期し秋深みゆく江西の野に進撃中である、全軍の意氣軒昂にして安恩伯の孫渡の敵軍團は早くも動搖を來しつゝある

【〇〇前線にて十六日發國通】十六日早曉一齊に果敢な總攻撃を開始した最右翼の池田、仁禮、酒井、町田の各精鋭は十五日夜來の雨を衝いて疾風迅雷の如く潦水、北源の河川を遡江し、奉新西北四十キロの羅坊街を經て上烏鎮（奉新西北五十キロ）に達し、十六日未明丘陵地帶を突進、虚を衝かれて周章狼狽する敵を撃破しつゝ南進、また右翼園田、和仁、鬼塚の各部隊は新西北廿一キロの會阜より潦水を渡河し孫同羅（奉新西方廿五キロ）街道を北上し更に中央の新鋭長崎、旗生、飯塚の各部隊は潦水北岸の渡河點潭阜（奉新西北十三キロ）より潦水を渡河して法城坊、上江陣（奉新西南十五キロ）各街道を潮の如く南下し左翼陣地寺生、小金澤、宇賀の各集團はこれと協力萬嶺（奉新東南十キロ）の山岳地帶を突破しひた押しに〇〇に向ひつゝある、一方孫渡の中央直系軍五十七、八十及び安恩伯麾下の八十三、百四十八、十、十一の各雲南軍はわが精鋭部隊の猛攻により各所で全滅的打撃を蒙り早くも浮足立つてゐる

【〇〇前線にて十六日發國通】わが進撃部隊の猛進撃は物凄く午前十時頃には早くも敵の第一線部隊を包圍し豫定の線に進撃しつゝある

海鷲も呼應

【〇〇前線にて十六日發國通】十六日午前九時海軍航空隊精鋭〇〇機は垂れこめる密雲を衝いて五橋河（奉新西南二十五キロ）に飛び地上部隊の進撃に呼應し低空飛行を以て同地一帶の敵堅壘に大爆撃を敢行多大なる損害を與へた

日章旗翻る

【〇〇十六日發國通】竹內、黒田、市川、寺田の各部隊は十五日拂曉奉新東南方九キロ〇〇嶺に依る新編隊十師に屬する數百の敵を奇襲撃滅して軍門の血祭に擧げ午前九時同山頂に今次新行動開始以來最初の日章旗を翻した

三港閉鎖

【上海十六日發國通】帝國海軍は去る六月浙江省溫州港の閉鎖を敢行したが、今回更に之が强化を圖ることゝなり十六日三浦上海總領事を通じ支那方面艦隊司令長官の名をもつて、在上海各國外交機關及び海關に對し十七日午前八時（滿洲時間）今後左記三ケ所の港口は軍事行動の必要上障碍物及び危險物を以て閉鎖せらるべきこと並に右溫州港閉鎖と關聯して第三國艦艇又は船舶の直接間接に蒙ることあるべき損害に對してはわが方はその責を負はざることを重ねて通達した、障碍物危險物の設置位置は左の如くである

イ、尾歩山の西側水道
ロ、甕礁を基點とする二百七十度線附近
ハ、小王星島と虎頭島東北端とを連ねる線附近

日米關係調整

堀內、ハル兩氏會談

【ワシントン十五日發國通】ハル國務長官は十五日記者團との定例會見において堀內大使との會談內容に言及次の如く述べた

堀內大使とは日米關係の諸問題につき意見を交換したが本日の會見は一つの諒解を行つたものであり今後とも會談を續行することにならう

◇……蒙古草原再び平靜に！

國境紛爭の絶滅と事變解決に邁進

蔣政權の自壞いよいよ近し

【東京國通】日ソ停戰協定の成立により日ソ國家關係が直ちに全面的修正されたと考へるのは尙早であつて、その內容について見れば昨年の張鼓峰事件における同樣、單に滿蒙國境事件の停戰に止るものである、しかし乍らこれにより數年來兩國間にわだかまつてゐた不快の空氣が一掃され兩國關係を正常化するに役立つことは甚大であつて國境劃定工作が順調に進めば將來ソ滿國境紛爭はその跡を絶つことになるものと期待されるこの結果支那事變解決に邁進せんとする日本帝國の國策は極めて有力な基礎條件を提供される事になつた、一方獨ソの接近によりソ聯の重壓が極東に加重して來ることに希望を繋いで抗日夢を追つてゐた重慶政府にとつては正に頂門の一針といふべく、その自壞作用に一段と拍車をかけることゝならう、かくて日ソ停戰協定の成立は東亞新秩序建設の大道に好影響を齎すものであり、阿部新內閣の外交方針を決定する重要礎石の一つとして注目される

歐洲大戰戰況

獨軍

【ベルリン十五日發國通】十五日ベルリンに達した情報によれば獨佛國境北端方面でドイツ領內に進入したフランス軍前進部隊はドイツ軍重砲部隊の猛撃を浴びてリルマゼンスの南方國境線よりフランス領內に撃退された

【ベルリン十五日發國通】ドイツ軍司令部は十五日ボズナニア戰線のラドム周邊およびロヴ北方兩ポケット地帶におけるポーランド軍は潰滅されたと發表した

英佛兩國海軍　對獨封鎖强化

大規模の海戰展開は未し

【パリ十五日發國通】英佛兩國海軍はドイツ潜水艦の活動に對抗すると共に對獨封鎖を强化するため十五日より共同作戰行動を開始し、ドイツ商船通商路の海上警戒を行ふことになつた、英佛兩海軍はドイツ商船隊の絶滅を期してゐるが現在までは未だ大規模の海戰は展開されてゐない

佛軍

【バーゼル十五日發國通】西部戰線の戰況に關しては獨佛双方より種々の發表がなされてゐるが十五日までにバーゼルの中立國筋に達した情報を綜合するに、フランス軍は約百六十キロに亙る獨佛國境戰線の三局面において辛うじて陣地の死守に努めてゐる模樣である、各方面の戰況概況左の通り

一、ザール戰線　ザール地方におけるフランス軍は巨大な匙形の陣地を形成してゐるが、匙の先端は今やザールブリユッケンとツワイブリユッケンを結ぶ國道においてフランス軍が奪取したと傳へられるフエヒンゲツトにある、また匙の把手はワルント森の北部よりサールに近づきビストクリータよりデイフルテン村の近くを通過しルードワイレルにおいてローゼルクワークを橫斷してゐる

一、西端戰線　この戰線は西部戰線の最西端であつたがフランス軍はアパッハおよびベルルに近い國境線に沿つた丘陵を奪還すべく激戰を續●てをり既に相當の死傷者を出した模樣である、而してベルルは既にフランス軍の手中に陷ちたと傳へられるがドイツ軍はその後撤退したアパッハはラッチンゲンにあるドイツ砲兵の射撃距離內にあるため現在では無人地帶と化してゐる

一、ヴォージュ山麓戰線　ヴォージュ山脈の麓に沿ふ戰線はフランス軍に有利に展開してをり、フランス軍は既にパラティナーテ森の奥深くまで前進したといはれる、右部隊の東翼は開戰以來獨佛兩軍の間で爭奪を繰り返したシュワイツ村を奪還した、更に同部隊の西翼はザヴアー河がヴォージュ山脈の東麓に沿つて流れる地帶を前進してゐるが最近戰局に重要な發展があつた模樣である、なほこの地方では獨佛兩國の前哨が森林地帶の奥深い各地點において屢々衝突を繰り返してゐるので獨佛兩軍共大砲による射撃を差し控へてゐる、フランス軍は森林地帶の中心にあるリシユバッハ村を包圍したと發表したがその北方にあつてジーグフリード線に達してゐる橋梁の占據には失敗した樣子である

波軍

【クルツミニエク十五日發國通】ポーランド側は十五日東部戰線の戰況に關し左の如く公表した

一、シエドルツエ、ルブリン、チエストコウワ各市は遂に廢墟と化した
一、ワルソー市の公會堂および劇場は炎上した
一、その他多數の都市も完全に破壞された
一、ポーランド市民の死體は夥しい數に達し公園および野天に埋葬してゐる

【ワルソー十五日發國通】パット通信社は十五日午後十一時、ドイツ空軍は翼を連ねてリスアニア國境に近い北部ポーランドのヴイルナ上空に現はれて大爆撃を行ひその結果多數の負傷者を出した旨發表した、なほ之と同時にパット通信社はグヂニア軍港が完全にドイツ軍の手中に陷つたとの報道を否定し、ポーランド軍はなほグヂニアの一角に據つて必死の抵抗を試みてゐる

偶語

汪兆銘、王克敏、梁鴻志の三巨頭が近く南京に會合する運びとなつた▼三巨頭の南京會合は親日防共の新中央政府樹立にあることは言を俟つまでもなからう▼志を同うする三氏であれば既に意思の疏通も行はれ居れりと信ずべき理由あれば▼此の會合によつて新中央政府組織の協議は極めてスムースに且つ急速に成立するであらうし▼新政府の首班に推さるべき人も豫想されるのである▼過般支那事變處理のため新設されたる我が支那派遣軍總司令部の活躍と相俟つて▼近く生れ出んとする國民翹望の新東亞の胎動がありありと觀えるやうだ▼日ソ停戰協定成立の朗報は高らかに國內に響きわたつた▼ホロンバイル草原に兵馬を進めて五閱月、飛機の爆音、機甲部隊の唸りはばつたり停つて國境には新な平和が訪れた▼これが契機となつて滿ソ國境の調整其他諸案件解決にまで進展せば單に日滿ソのみの問題でなく世界人類福祉の上に齎らされる幸福は絶大である

社説

歐洲情勢とわれら

歐洲その後の情勢は愈よ複雜な狀態を深化して來たやうである。ポーランドの抵抗が豫想以上に强かつたといふことが當今誰しもが持つ主要な觀察の一つであらう。あれだけ抵抗してゐる以上、ポーランド側に相當大きな損失のあつたことは當然であるとしても、獨逸側でもかなりに犧牲を拂つてゐるに違ひないといふことが考へられるのである。次に英國の態度が宣傳や當局者の口吻では仲々に强硬であるのにも拘はらず、その實際の戰鬪行爲ではこれまでのところあまり積極化してゐないといふことが一種怪奇な印象を與へてゐるのである。それに双方强がりを言つて居りながら、しかもその間に平和交渉の余地を殘してゐるかのやうな報情も傳へられてゐる。またベルリンあたりの動靜を傳へた消息を讀んでも、獨逸人一般は英佛とは戰爭をする意思はないのだといふやうなことが言はれてゐる。それやこれやを考へ合せると、ポーランド攻略が一應成つた上で獨逸と英佛との間に何らか和平設定のための方策を講ずるのではないかといふことも一應は考へられたのである。また伊太利の態度が獨逸に對して好意を持ちつゝ中立を持するといふのであつて、これも適當な時期に何らか居中調停の勞を取らうとするものではあるまいかとも見られ來つたのであつた。

極く最近の樣子を見ると、平和交渉説は漸次色が薄らいで來たやうにも思はれ英國の態度も獨逸側の出方に刺戟されてか漸次强硬の度を加へて來たやうであつた。佛國と獨逸との交戰も愈よ双方の準備が成つて近く大會戰となるのであらうと豫測されてゐた。われわれとしては、もとより平和交渉の可能を無視すべきでもなく、なほまた交渉の可能を無視すべきでもなくなほまた交渉成らず事態が紛糾する場合をも考慮しよくこれに對應するだけの準備を持つこと必要であらう、歐洲大戰の再發を以て好機到れりとなしこれを輕々に喜ぶといふ如き態度の輕卒であることはすでに指摘されてゐるところである。歐洲戰爭のために大局より見てこちらが利益を受けるといふことも勿論あらうが、日本とても目下未曾有の大規模な戰爭を遂行しつゝあるのである、そしてこの長期建設戰の遂行のためには種々の前提的條件の存することが必要なのであるがこれらの條件のあるものが今次歐戰によつて少からぬ阻害を受けるに至つたことをわれ〳〵は考へなければならぬのである。日滿支一體の綜合的計畫經濟の樹立が緊要とされてゐるのもこのために外ならない。歐洲の情勢が今後いかに動くか、われらはこれに絶えず注意しその動向を正確に判斷して行かねばならない。

弗資金設定に關し 日本政府と交渉
青木金融司長打合せに東上

滿洲國の在外資金は對外貿易が主として歐洲市場に依存してゐる關係上磅資金として保有してゐたが、今次歐洲戰亂の勃發に伴ひ今後の對外貿易市場を北米並に南米各國に求むる必要を生ずるに至つたので取敢へず弗資金設定並に爲替基準の弗リンクへの變更方につき日本政府當局との間に交渉を開始する事となり青木經濟部金融司長は十六日午前八時十分發ひかりで東上した

原棉不足對策に
當局配給機構再强化に乘出さん

滿洲に於ける原棉不足は綿業界の前途に多大の困難を豫想せらるるが、來年度原棉の手當は國內產實棉豫想約卅萬ピクル、北支その他第三國より三、四十萬ピクルを

必要

とされてゐる然るに北支棉は天候或ひはその他の關係上充分に期待することは出來ぬ狀態である、從つてその不足分は擧げて第三國に俟たねばならぬ狀勢である、これがため新たな爲替が必要とされるが日本に於ても北支に依存せる部分の原棉不足分は當然第三國輸入と振替へられるため爲替が相當この方面に向けられ滿洲側は益々苦境に立つに至つた、滿洲綿業界は原棉手當難に對處するため今春四月十六日五割四分一厘と云ふ高操短を實施すると共に五月五日にはス・フ三割强制混用を實施し來つたが、原棉不足は益々深刻化する傾向が顯著になつて來たゝめ當局は綿布問題の重大必要品なる點より不足對策樹立に苦慮しつゝある、原料ス・フにしてもコスト高く又三割以上の混紡には技術的に難點あるためオールス・フ使用問題と共にこれは不可能に近い問題とされてゐるので當局に於ても最早や原料問題を放れ、消費部門の統制强化に乘出すの止むなきに至つた、當局は現在の統制範圍が綿聯の統制下に元賣捌、卸賣迄であり、これ以下の機構は全く自由に放任されてゐるため、卸賣以下の自由機構に對して新たなる規正を加へ、配給部門を補整し浪費を省くと共に價格の適正化を期することになつた、之に並行し日本側よりの綿布供給增加が絶對必要とされるが、當局は日本側と

折衝

を開始すると共に配給機構の整備强化に關し近く何等かの方策を講ずることになつた

牛結核檢疫

滿洲に於ける家畜牛の保護確保は農業政策或は食料皮革政策に關聯するところ大なるに鑑み當局は家畜牛に對する傳染病豫防特に牛結核豫防には萬全の策を講じつゝあるが、本年度は來る九月二十五日より十一月十五日迄の間に於いて左の地域に亘つて牛結核の檢疫を實施することになり十六日附を以て產業部佈告を關係官廳に通牒した

一、檢疫を實施すべき場所
新京特別市、哈爾濱市、奉天市、吉林市、齊々哈爾市、遼陽市、營口市、鞍山市、撫順市、鐵嶺市、四平街市、安東市、公主嶺街、范家屯街、鳳凰城街、瓦房店街、大石橋街、熊岳城街、海城街、蘇家屯街、開原街、本溪湖街

林野局長更迭

政府は十六日午前の臨時持廻り國務院會議において左の人事を決定即日發令された

林野局長　井上俊太郎
依願免官

任林野局長
叙簡任一等　伊藤莊之助

なほ井上氏は近く日本に歸り馬政局總務部長に任命される筈である

開拓關係連絡官 大使館內に常駐

滿洲國政府は開拓政策の重要性に鑑み日本政府との連絡を緊密にするため日滿間專任連絡官設置を考慮中のところ當分の間左の通り駐日大使館內に開拓關係擔當の常駐派遣官を置くことゝなり、十五日附をもつて發令された

開拓總局理事官（拓懇處第一指導科長）　小曾根盛彦
兼任大使館理事官
叙薦任三等
駐日大使館勤務を命ず

滿洲、北中支蒙疆間に 物資交流委員會設置
物資交流の圓滑化を圖る

滿洲、北支、中支間の三角貿易は北中支に於ける幣制統一の未完成なるため爲替決濟關係の不合理なる點が除去されないので圓ブロツクとは言ひながらも事實上物資交流が極度に不圓滑となりこれを如何にして調整打開するかは日滿支間アウタルキー經濟の强調されつゝある折柄益々重大視されるに至つた、政府に於てもかねてこれが應急對策を講ずるため滿洲國、北支、蒙疆、中支の四政府代表より成る滿支間物資交流委員會（假稱）を設置し近く四政府代表が上海又は新京に會合して種々具體的協議を行ふべく準備を進めてゐるが交換物資の親類、數量及び價格等に關しては右會議に於て對日關係を考慮した上細目決定の運びに至るべく成行を注目されてゐる

中華民國駐在 通商代表部事務官發令

かねてより缺員中の中華民國駐在通商代表部事務官は十五日附をもつて左の通り發令された

任駐在中華民國通商代表部事務官
外務局事務官　深井富之助
叙薦任三等
北京通商代表部勤務を命ず

任駐在中華民國通商代表部事務官
兼總務廳事務官
兼總務廳參事官　上村辰己
叙薦任三等
北京通商代表部天津辦事處勤務を命ず

積荷戰時保險料 一部引下げ
＝十六日より實施＝

【東京國通】海上保險一木會は十五日海上ビルに委員會を開催、積荷戰時保險料率を左の如く一部引下げ十六日より實施するに決定した

右は最近米國海保業者がロンドン率の羈絆を脱して米國船積に限り低率の戰時保險料率を採用し、またロンドン市中率も中立船積に限り大巾の割戾しを行つてゐるためこの情勢に對處して極東および米國向けその他につき一部引下げを決定したものである

一、シンガポール以東（シンガポールを含まず）の亞細亞諸港（但し支那各港を除く）並に南洋諸島、米國太平洋岸、ハワイ、フイリツピン諸港、南洋委任統治領諸港、香港、澳門
日本及び米國船積＝廿五錢（舊率卅七錢五厘）
その他＝五十錢（舊率七十五錢）

二、米國大西洋岸諸港（パナマ經由）
日本及び米國船積＝一圓（舊率一圓五十錢）
その他＝二圓（舊率三圓）

神宮國民體育大會歌

【東京國通】今秋の明治神宮國民體育の式典に唱和すべき大會歌はかねて厚生省において一般から歌詞募集中のところ應募者數千人にのぼり愼重審査の結果當選歌一篇と佳作三篇を決定した當選歌は福井縣敦賀市一力强氏の作である

△神宮國民體育大會歌

一、秋空豐かに澄みて
　菊がほる代々木の聖地
　吾等今みたま仰げば
　畏さに心はふるう
二、聖恩旗輝き渡り
　感激の若き血燃えて
　吾等今意氣高らかに
　皇國の力を誇る
三、君が代の御惠みうけて
　くろがねと雄々しく强き
　吾等今神の御前に
　體育の精粹競ふ
四、蒼雲のたなびく極み
　大八洲護らひたてる
　吾等いま大國民の
　身と靈と磨かむ茲に

教育司最初の留學教師近く渡日

教育司最初の留學教師が近く日本へ向ふことになつた、當局では從來現職教師の再訓練を國內のみで行つて來たが滿洲國初中等教師の中堅幹部を養成するため、この程日滿兩系の優秀教師六名を先進日本の教育界に留學せしめることになつたもので、日系の方は中等男教師二名を十月一日から六ケ月間東京國民精神文化研究所に、滿系の方は中等男教師二名を同日から一年間埼玉縣日本農工學校に、また初等女教師二名を同期間鹿兒島縣市來農藝學校にそれぞれ留學させる筈である、なほ教育司ではこれを機會に明年度から繼續的に留學教師を渡日させる意向を持つてゐる

興亞大陸の進展に相應しい日滿大會を希望
鈴木主事解消を語る

歐洲に戰火勃發して五輪大會の開催が第二次世界大戰必至に解消の餘儀なき狀態に至り遂に十四日ヘルシンキ市組織委員會は第十二回國際オリンピック・ヘルシンキ大會解消を決定發表し、早くも滿洲運動界にも一沫の寂しさを感じさせたが右につき鈴木滿體主事はオリンピック解消に伴ふ興亞大陸の競技界について次の如く語る

『不幸なりし黑枠の第十二回オリンピック大會よ』と私は先づ弔辭を冒頭に述べたい、僅か三日前によしんば參加國と選手とが少數であつても斷乎既定方針に邁進すると再確認の聲明を發表した芬蘭組織委員會が襲ひ來る大戰の暴風雨には如何とも爲し難く遂に最後の斷案を下さねばならなくなつたについては關係者の悲痛な顏を眼前に彷彿させることが出來る、事茲に至つた經緯も想像出來るやうである、當事者の强い意思にも不拘これに協力する政府が政治的な見透しから中止する決意を固めた以上は最早意思の力ではない、またさうして嵐の裡にこの大會は行ふべきか否かも疑問を有する、オリンピックが一つの運動競技を通じて世界の靑年の親善と體力とを競ふものであるならば一小都市の國內招待會の如く小規模に墮することは何等意味ないことである、さればと云つて關係者の今迄の努力に對しては遙かに敬意を表するものである、私が體驗した東京大會中止の折の政府と組織委員會との暗かつた三日間を想ふと切々たる同情の念を禁じ得ない、一方の冬季オリンピック競技會は戰亂の中心地ドイツのガルミッシュ・パルテンキルヘンで擧行する豫定なのでこれは當然中止だと思はれてゐたのだが、これで一切が清算されてしまつた、この際私が國際オリンピック委員（I・O・C）に要望するところのものは弱り目を鞭打つ意味ではないが、委員會自體が大いに反省を持つてもらひたいことである、その機構も我々から見れば既に過去の仕組で單に世界の競技界の協力があればこそ、その馬脚を表はさずに體面が保持されてゐるのである、これも一ケ月程前國際自轉車聯盟から革新狀を叩き付けられ、そればかりでなく冬季大會を巡つて瑞西あたりからはこつぴどく罵倒されてゐる、このI・O・C機構改革は私が昨春公表したのが最初であつて當時はI・O・Cの連中から痛く憤慨されたものだがそれが何うやら實現されそうになつたのは氣の毒である

兎に角運動競技會の眞の目的は會の大小に依存するものではない、この意味から滿洲としては日華の靑年達と共に興亞大陸の進展に相應しい一つの大會を誕生させることが必至であり、其意義については先般の日華交驩競技大會で星野長官が述べられた「三國靑年に與ふるの辭」に盡きてゐると思ふ特にこの點今後の官民の協力を冀望してやまない

オリンピック大會への參加準備取止め
日本体協理事會で決定

【東京國通】大日本體育協會では歐洲戰亂勃發のためヘルシンキ大會組織委員會が大會準備の中止を決定したとの報に十五日の定例理事會で對策協議の結果この情勢ではガルミッシュの多期大會も開催不可能との見透しのもとに明年の夏期、多期オリンピック大會參加の準備一切を取止めることに決定した

ゲ・ペ・ウ凝視する 國境を征く赤十字（四）
滿赤施療班に隨伴して　寺井慶乘

△匪襲事件で有名な佛山縣城を訪れる

原始民族オロチョン族の最高統制機關たる協領公署のある車陸といふ部落から乘船、烏雲縣城を通過して佛山に着いたのが十六日の午後だ、烏雲を素通りしたのは黑河、奇克間木斯間には、黑河、奇克間を往復する「先裕」を除いて「上海」といふ客船が一隻、一航行十一日間を費して往復してゐるだけなので來るだけ日程を短縮するために「まづ佛山に飛び歸りの船で烏雲に行かう」といふことになつたためである

佛山は今から三年前趙尙志匪に襲撃され日系十名、滿系五名の尊い犧牲者を出した例の「佛山事件」で此沿岸中最もよく世人に知られてゐるところだ

出發の時もまた車中でも、匪賊の巣のやうな噂を聞いたが、目のあたり見る佛山は平和な一縣城であつた三江省にはまだ殘匪が蠢動してをり、討伐から逃れて何時この縣に遁竄して來るかも判らぬので、警備は一層嚴重にしてゐるが、縣城にやつて來るなどといふことは絶對にない、民心も今では軍警にすつかり信頼し漸く安定して來たからもう後一、二年も經てば舊狀に復するであらうと當局者が太鼓判を捺してゐる

診療の餘暇をみて舊縣公署の燒跡に建てられた忠靈碑に詣でる、それはすでに風雨に晒されてくすんださゝやかな木柱で、裏面には次の碑文と吉村參事官夫妻並に長女以下の氏名が記されてゐる

△忠靈碑之辭

此處に眠る十五體の英靈は康德三年十一月三十日夜半突如共產匪一百餘名の襲撃を受け王道治下の樂土は忽ち變じて修羅の巷と化し縣城死守の勇敢なる應戰も衆寡敵せず遂に賊に蹂躙され賊刃に殪れたる建國聖業の尊き人柱の英靈なり、千里胡沙吹く朔北の邊土即ち此處鬼哭啾々僥骨の地に碑を建て華靈の冥福を祈る

誰が捧げたか、其前にはまだ水々しい草花が手向けられてゐる、罪なき婦女子にまでその毒刃を揮つた趙匪はその後累次の大討伐に四分五裂、目下三江省の山中を辛うじて身をもつて逃げ廻つてをり早晩自滅の一途を辿る運命にある、復興の一途を辿りつゝある佛山縣城の現狀に今英靈は莞爾として地下に安らかな眠りについてゐることだらう

×　×　×

住民はまだ禮儀を全く辨へてをらぬといふ話で、事實診療を受けても禮をして去る者は非常に少いのであるが、それでも滯在日數が重なるにつれて路傍で挨拶する者がポツポツ現れて何だ

診療の傍らこの地方の醫事衛生根本對策樹立に資するため各種の醫學的調査が行はれるが、これに對して當事者がよくその主旨を理解して協力してくれたことは非常に喜ばしい現象だつた

痛くも何んともない、さあ先生が一番はじめにやつて貰ふからよく見ておいで

混血兒の血液型檢査の俎上に滿系教師が率先立つてくれる

色の淺黑い、目のグリッと凹んだ、餘りとつゝきのいゝ顏ではないが、ビクビクしてゐる生徒たちのためにまづ模範を示さうといふ優しい心情を持つたいゝ先生だ血液は耳朶から採取する、シャープ・ペンシルのやうな形の機械の頭を押すと、パチンといつて針が飛出す仕掛になつてゐるのであるが、その音に吃驚して奇克では臆病な子供が泣き出して弱つたので教師に頼みこんだところ快く引受けてくれたわけだ

北部江岸地方一帶にはロシア革命當時故國を追はれ滿人に嫁した女が非常に多く、その數五百といはれるが、それらの間に出來た混血兒、そしてその混血兒同志或は滿人と混血兒との結婚によつて生れた子供達がうようよしてゐるので、これらの混血兒の醫學的綜合調査の材料として各地で血液採取をやつてゐるのである

顏面筋肉一つ動かさぬ教師の態度と秦醫師の優しい態度に安心したものか、いたいけな一年生の子たちまで我を競つて順番を待ち、檢査はバタバタと終つた

對岸はサギボーワといふ部落で警備艇が常駐してをり、日暮になると何處からか歸つて來る

×　×　×

身體の小さい癖にその進航の後には大きな波がうねつて汐を一間程も打ち濺らし、洗濯に餘念のない女たちや、太公望の點在する平和な滿領風景を一瞬攪き亂すのであるが夕靄が江面に漂ひはじめるころ對岸からもアコデオンやバンジョーの伴奏で合唱するゲ・ペ・ウの太い聲が聞え、また時には奇聲を發しながら水中で戯れてゐる若い兵士たちの姿が見えたりして江岸は依然平和な空氣に包まれてゐる

白いワイシャツが點々と霜降りのやうになつた程の物凄い蚤の攻撃と連日の降雨で急激に冷えて來た夜を毛布一枚で過しながら誰一人斃れるものもなく無事九日間の日程を了へた一行は施療患者總數三百餘名の成績を殘して廿五日次の目的地烏雲へ向け旅立つた【寫眞は佛山對岸サギボーワ】

靖國丸紐育着

【ニューヨーク十四日發國通】動亂の歐洲より故國日本へ向ふ避難客二百十九名を乘せて郵船靖國丸は十四日午後三時半ニューヨークに安着した、舷側には潜水艦よけの大きな日の丸をペンキで描き船尾の國旗と共に夜通し探照燈で照らしかけがしてある、恐らく大西洋上で生れた最初の赤ちやんであらうといはれる渡邊靖子さんは特別室ですやすや眠つてをり母親の三菱商事ベルリン支店長渡邊氏夫人とし子さんも產後の日立ちよく社交室まで出て來て出迎への人々に元氣よく挨拶した外誰も別狀なく元氣でニューヨークに上陸した、木村船長は色々な流言が飛んだにも拘らず船客が揃つて沈着にして下さりあらゆる協力を進んでして下さつたことは日本人の本領を發揮されたもので感激に堪へませんとあつさり語つた、船客が交々語るところによると木村船長以下幹部一同はノルウエーのベルゲンを出帆以來四、五日間は船橋にあつて殆ど徹宵警戒に當り船のコースはアイスランドのすぐ南を通過したが、浮流水雷や潜水艦の危險を避けて北方へ寄れば寄る程氷山と衝突する危險が增大するので船客の多數は船が米大陸に近づくまでは着のみ着のまゝ救命袋を枕もとに置いて寢た由で、入港と共に船客は皆今までの重くるしい氣分を何處かへ吹き飛ばしてしまひ特別上陸證明書をもらつて市內へ出かけた、なほ靖國丸は十九日ニューヨーク出帆の豫定である

世界一の快速貨物船 讃岐丸歸る

世界一の快速貨物船として各地で絶讃を博した郵船東廻り世界一周貨物船讃岐丸（七、一五六トン）は去る六月三日橫濱出帆、處女航海の途についてから早くも三箇月餘平均時速十七浬の快調を驅つて十四日朝八時神戸に入港した、數々の新記錄の樹立について平島事務長は語る

最初の新記錄は太平洋橫斷で、橫濱、ロスアンゼルス間を十一日七時間で航破、次いで橫濱、ロスアンゼルス、パナマ運河、大西洋、ロンドン間を三十二日二十三時間三十分、これも新記錄です、又ポートサイド、シンガポール間は從來十五日間を要したものを十二日十一時間四十五分で制覇して來ました、兎に角航行中內外船舶廿幾は確かに拔いてゐるでせう、だから世界の港々で日本にどうしてこんな船が出來るのか、どうしてこんなに早いのかと質問攻めにあつた位です

紐育の大火

【ニューヨーク十四日發國通】ニューヨーク數百萬市民の娯樂場コニーアイランドは今夏最後の催物として謝肉祭週間を開き數十萬の人出で混雜を極めてゐたが十三日午後一時半場內の一角から突如火を發し折からの烈風に煽られて火は忽ち燃え擴がり阿鼻叫喚の巷と化した、十四日早曉に至るも鎭火せず有名な海岸道路もスチプルチエスパークその他の娯樂場も忽ち灰燼に歸したが人命その他の被害程度は未だ判明してゐない

協和欄

綱領

滿洲帝國協和會は唯一永久、擧國一致の實踐組織體として政府と表裏一體となり
一、建國精神を顯揚し　一、民族協和を實現し
一、國民生活を向上し　一、宣德達情を徹底し
一、國民動員を完成し
以て建國理想の實現、道義世界の創建を期す

協和會問答

精神的組織體としての協和會
協和精神とは何か（十二）

問　現在其の方面でどんなことをやつて居りますか。

答　協和會が最も力を入れてゐるのは青年訓練です。青年は將來の我國を双肩に擔つてゐるのですから、之を訓練することは我國を立派な國にするに最も必要な事です。康德四年に青年訓練の制が建てられるや、協和會は其の實行を擔當し全國四十八個所に訓練所を設け既に七千餘名の青年を訓練所から送り出しました。今後は訓練所を各地に增設して、益々此の方面に力を入れることになつて居ります

問　青年訓練はどんなことをするのですか。

答　訓練を受くべき青年は二ケ月の間青年訓練所に入り協和會中央本部より派遣された指導員を中心として一同起居を共にし、其の間に團體的精神教育、學術教育軍事訓練を受けるのです。

問　すると訓練を受けた青年は鄕村に歸つてから其の中堅となるわけですね。

答　さうです。訓練所を出た青年は鄕里の人々に總ての方面に於て感化を與へ、其の生活が向上する樣に努力するのです

問　青年訓練は徵兵制度の準備だなどと云ふ人がありますが、ほんとですか。

答　それは全く誤りです。青年訓練は我國の將來を擔ふ國民を養成する所です。軍事教練は精神を鍛へ身體を練磨する爲に施すので、軍人にする爲の教育ではありません。

問　協和會は問事處を開いてゐると云ふことを聞きましたが、そのことをお話し下さい。

答　元來協和會縣本部は人民の友となり相談相手となつてやるものですから、どの本部も問事處の性質を多少備へてゐるのです。しかし特に問事處と云ふ看板を掲げてゐる縣本部が十數縣あります。この問事處は協和會が民衆の相談相手となる爲に設けたもので、民族老幼男女を問はず何か問題があつて問事處に相談に來るならば此處に係りの者が居て相談に乘つてやる。人民の間に爭ひ事があるときは眞相を調べた上仲直りをさせてやる仲直りの出來ぬものは法院とか警察署とか云ふ役所と連絡をとつて解決策を講じてやるのです。

問　成程それが旨く行くと人心を安定することが出來ますね。

答　さうですとも。協和會は常に人民の友となつて面倒を見て行くものですからね

問　現在問事處は何個所ありますか。

答　康德四年度は十六個所でしたが、だんだん增置し全國に及ぼします。

問　かう云ふ種類の事業はまだ外にもやるつもりでせうか。

答　大いにやるつもりです。例へば少年に對する精神教育施設とか、奧地民衆を無料診療してやる設備とか、阿片吸食の習慣を打破する運動とか、識字運動とか、國民精神作興運動とか、健全生活運動とか、愛國貯金運動とか、消費節約運動とか、云ふものは盛んにやらなければならぬことです。協和會は現にこれらの事業を一歩一歩と實行して居ります。

全聯提出議案（一）

第四部（國民生活の向上）

本年度全聯議案第二次整理委員並に幹事會に於ける第四部（國民生活の向上＝農林、水畜拓殖及鑛工）議案中上程決定した議案の提出理由は次の如くである

一、小作制度改善に關する件（通化省聯提出）

理由

農業を振興し國家經濟の發展に資する爲舊來の小作慣行を是正し農民の生活を安定せしむるは農を以て國本とする滿洲國に於ける當面の急務中の急務たりと云ふべし

今通化省の實情を見るに小作契約は何等の準據なく區區雜多にして然も社會的經濟的勢力の關係より小作條件は常に地主の優位を保ちつつ一方に偏せるものなり、從て之が改正の要あるはつとに當局に於て認められ由來研究腐心せらるるところなるも未だその確定を見るに至らず、當事者間の紛爭は日を追つて激しく殊に滿鮮系間の水田小作に關してはその例枚擧に遑あらず今にして何等かの根本的對策を樹立するに非ざれば徒らに無用なる民族感情の對立乃至地主小作人の社會階級意識の激化を招致するに至るべし

斯くては協和を以て國是とする王道國家に於て國家思想の對策上惡影響少からず、速かに之が對策を樹立して農業生產の擴充に資するとともに民心の安定を圖られ度

辦法

一、制定を速かに實施し現下惹起の諸矛盾を根絕すると共に自作農制定に一轉機を劃せられたし

二、街村を單位として小作農安定委員會を結成して小作慣行を調査し小作契約を合理化し法規制定に資すると共に紛爭の圓滿解決に當る事即ち

（イ）小作權の確立を圖ること

（ロ）五年乃至十年內外の有限定租の例をとり地主小作人共に無理なき契約を定むること

（ハ）地租は必ず定租制とし文書契約を履行すること

（ニ）開墾費は等級を分ち各等級に一定價格を定むること

三、大資本家の土地の買收兼併を防止すると共に自作農を創定すること

四、鮮農に對して小作貸款を滿系と同等待遇すること

五、高原地帶を開墾し特殊農業を指導すること

六、其の他當面の急務として左の事項の解決を期する事

（イ）開墾費の讓渡實費を舊に復せしむること

（ロ）小作人變替の場合は地主小作人當事者合意の下になし且事前に開墾費支拂を完決せしむること

（ハ）地主小作人間の精神的協同融和策を積極的に講じ更に最小限度地主に於て農具資金等の農耕諸資材補給の實現化を期すること

（ニ）灌漑水道が他人の土地を通過せる場合の該土地使用料は地主に於て負擔すること

參考

一、全國的問題と思考せらるるを以て之が根本的對策として小作法を制定すること（吉林省聯提出）

二、農村金融機關一元化に關する件（濱江、熱河、龍江各省聯提出）

理由（一）

農村指導金融が其の活動を所期する如く成果を擧げんが爲には次の如き配慮を必要とせらるべし

一、農業生產の實情より必要とする時期に於て實施せらるること

此の事は農村金融の根本的要件にして之に對する配慮なき融資は適切なる生產面への利用を不可能ならしむ

二、必要に應じ現物融資を實施せらるべきこと

農村金融は單に金融のみならず、其の事情に依りては現物融資を適當とさるる場合多し、本事實は融資の正確なる運用と換金償還よりする負擔を免れしむると共に融資の不適正なる方向への流失を免れしむ

我國の如く農民負擔の多きことと、資金運營の知識に缺くる農民を相手とする場合特にこの注意必要なり

三、適時適切なる指導を必要とすること

單に融資するのみならず融資前後に於ける適時適切なる指導を缺く場合は、其の融資の目的を歪曲せられ效果を減殺さるるに至るべし

而して之が指導については農民の生產、消費、購買、販賣利用等全經濟生活との密接なる關係に於てなされざるべからず

四、回收につき充分なる考慮を拂はるること

農民の借款を償還せしむるに就ても、合理的なる援助と指導を加ふるを必要とす此の事なくしては融資に於て萬全を期せらるるとも償還に於て農民負擔を增大ならしむる虞れあり

即ち現在行はれつつある償還の時期の不適正なるため償還の時期に對する自由なる選擇を失ひ不必要なる損失を蒙りつつあり

之を防止せんが爲には、現物返還或は農業倉庫等の合理的なる利用を必要とせらるべし

五、信用基礎の合理的設定

信用基礎が農民の緊密なる經濟生活の關係に於て設定されず、單なる形式的連帶保證なる場合は、勢ひ下層農民に對しては、信用を附與さるべき機會少く、隨つて其の融資が地主富農等の有力者に偏有せざるを得ざるべし

尚連帶保證制が有する社會的意義は、單に償還を確實ならしむるものとしてのみ考へらるべきではなく、之を通じての協同、相互隣保の道義的社會生活訓練たることに注意を要す

然るに農村には金融、農事兩合作社あるも之が機能の綜合、調整合理的ならず從つて彼等徒らに系統を異にする二個の組織を存續せしむるは不合理なり

協和服在庫品は廿日迄に申告せよ

◇……愈よ安くなる協和服

既報、協和會服地の配給は一元的に生活必需品會社をして取扱はしめる政府の方針でこれが統制要綱案は着々審議を進められ近く

決定

の筈であるが、新に規格統一される協和會服地は毛綿交織の一種類でその原料である羊毛及び棉花は第三國に供給を仰ぐものである、これがためには爲替資金を必要とし政府に於ても既に了解手筈はなつてゐるかかやうに原料を第三國より輸入一元的に統制される場合製品は一着三十圓內外の低廉な價格によつて配給されることゝなりその成果は頗る期待されてゐる、然し乍ら一面國內の

思惑

買占めによる夥しい在庫品は尚現存する事實あり、これを放任する時は爲替資金を手當する多難な時局柄當を得た策でないのみならず統制を亂し折角の低廉な配給を目指す當局の親心に反する結果を誘致するものである、依つて國內現在服地の適格な調査をなし眞に必要なる限度に於て爲替資金を手當なすと共に現存服地の活用を期し政府は九月二十日までに服地所有者に在庫品の申告をなさせしめ以てこれ等服地を生活必需品會社に強制買收せしめることゝなつたのであるかくして國民服協和服の

低廉

な配給計畫は着々整備されつゝあるが、服地所有者はこの國策線に沿つて進んで現有量を期限內に申告をと要望されてゐる

愛路宣傳工作に巡回映畫班派遣

鐵道警護隊の企て大歡迎

新京鐵道警護隊では今日鐵道愛護工作に携る日滿軍警、愛路團員、その他各機關協力者らの慰安を兼て一層の愛路宣傳をなし併せて愛路工作の進展を圖る目的の下に同隊管下各愛路分班所在地に巡回映畫班を派遣して「愛路發展映畫會」を開催中であるが、沿線避陬の地に居住する一般民衆より多大の歡迎と期待をかけられ好評を博してゐるが、上映映畫ならびに巡回日程は左の如くである

▲上映々畫　1、漫畫、2、ニュース（南京陷落）3、愛護團ニュース4、漫畫、5、勤勞奉仕、6漫畫、7、少年隊新京大會の實況（二巻）8、愛護團長內地視察實況、9、朝日ニュース10、愛護村ニュース11、北支愛護村長滿洲視察狀況

▲巡回日程　九月十日孟家屯、十一日大屯十二日范家屯、十三日陶家屯十四日劉房子、十五日大楡樹十六日蔡家、十七日郭家店、十八日十家堡、十九日楊木林二十一日虻牛哨、二十二日桓勾子、二十三日双廟子、二十四日泉頭、二十五日昌圖、二十六日馬仲河、二十七日金溝子、二十八日中固

讀者の領分

投稿歡迎　中傷不可

劍術競技（大窪彬弘）

九月十二日滿洲日日新聞に鄕軍の意氣高し春日校で秋の劍術競技と見出しされてある、此れを見て僕は劍道家として聊か愚言を述たい、劍術使ひとか劍術競技とか云ふ言葉は明治初年頃癈武士が町民にさがりかねて見せ物に劍術使をした頃の言葉の樣な氣がする現今文部省が小學校を初め中學校迄で正科として加入されし事は、劍術を修錬するのではなく劍道を學ぶのである、劍術とは即ち劍の道である、劍術とは只術だけで心が拔けてゐる、劍の道とは其の精神と五體が共に動き心身の鍛錬をしてこそ武道の價値があるのである劍を持つて初めて敵に向ふ時こそ心と劍が合致して初めて誠の大和魂が表はれるのである、………我が國が世界に誇る大和魂は此の時こそ生じるので他に何物もないと信じる小學校初め中等學校の教師諸士も斯の如き意を以て指導にあたられんことを望むものである、いざ鎌倉と云ふ時は常に鍛錬された劍を持つて立ち平時又は銃後に於て其の心即ち、吾々が仕事をする場合、机に向ひ事務にあたる時如何なる時でも劍を持つて上段に構へ、いざ敵を倒すと云ふ精神を持つてこそ眞の銃後も勇士も、いかなる敵をも屈し得るのである、斯の如き意を以て劍道を劍術競技扱ひされるものではない、滿洲日日たるジャーナリストなる者斯くの如き意のもとに劍道を良く理解し記事を書かれん事を一武道家として望むものである

王揚機械農場期待裏に開場

今や二十ケ年、百萬戸の開拓民入植計畫は着々實施されてゐるが此の國策を一層圓滑に遂行する爲には既入植農學に安定性を與へなければならない、之が爲には農業經營の內容充實を圖ることが最も緊要であることは論を俟たない。

茲に滿鐵は關東軍の依賴を受け機械農法による合理的營農法を確立し、以て北滿に於ける未耕地の開拓を促進すると共に對滿開拓國策の遂行に資せんが爲王揚に機械農場を設置することゝなり、去る九日產業部大臣、滿拓總裁、哈鐵局長、牡丹江省次長、克山試驗場長、協和會北安省本部事務長等の來臨を得て盛大な開場式が行はれた、式終了後機械農具の實演あり、滿場の來觀者の驚異と讃歎の裡に終つた。

因みに王揚の位置は鐵驪縣第二區にあり、綏佳線王揚驛の西北方約五、綏化縣よりは東北方約七、八の地點に位してゐる。

同農場の總面積は一、五三九陌であり、その內譯は次の通りである。

一、滿鐵直營耕地　四〇〇陌
一、機械共同經營農場耕地　三六〇陌（一戸當三〇陌、一二戸）
一、畜力共同經營農場耕地　八〇陌（一戸當二〇陌、四戸）
一、其他研究圃場、蔬菜園、植林等

右に對する事業內容は

一、滿鐵直營農場　四〇〇陌　一區
こゝに於ては機械農業の企業的試驗を行ふ、

二、機械共同經營農場　三六〇陌　一區
トラクターを用ひて機械農業を行ふのであるが北海道よりこの種經營に經驗ある篤農業家一二戸を入植して共同經營を行ふ

三、畜力共同經營農場　八〇陌　一區
畜力を用ひて機械農業を行ふのであり、北海道の農家四戸を入植して共同經營をなす

右三種の營農型態によつて畑作機械農法の各種經營型態につき技術的關係及び經濟的關係を明らかにせんとするのである。

外山農場主任談

非科學的な產業樣式は科學的、組織的な產業に遠く及ばないことは既に試驗濟みであり、舊來の資本主義產業は科學主義產業に驅逐せらるべき運命にある。

勿論今日の機械農業が凡ゆる好條件を具備してゐると云ふのではないが、こゝに研究の端緖を得て右條件を實現せしめんと努力するのである。我々は部分的な失敗は覺悟してゐるし、先覺者的な犧牲は當然拂はねばならないであらう、併し乍ら七轉び八起き、我々は科學戰士として農村に適當な工業を取り戾し、文化の平均化を行ひ、新興滿洲帝國の農業に健康な明朗性と發展性とを是非共附與したいと願つてゐる次第である。

家庭

戰爭を反映する非常時女性風景
▽……流行の傾向

十六、七世紀時代の、一抱えもある髪と櫛の偉大なる技巧も、今では僅かに文化の後れたスペインのカルメン式の櫛や、我國の歴史的丸髷あたりにその名殘りを惜んでゐる位で一世を風靡するもの、斷髪以外にはない子供のおかつぱから、パーマネント、何とかウエーヴに到るまで、髪の毛は次第々々に短かくなつてゆく髪の毛の短かくなるにつれて帽子も小さくなつてゆく、廣い鍔の古典帽は主に

レヴュウ の舞臺で活躍する。世界大戰當時、まだおわんの如く女の頭を包んでゐた帽子は、今やすでに縮小化して、つひに頭は帽子からはみ出るに到つた。まり髪の縮れよりも帽子の縮まる方がスピードが早かつたわけだ。帽子は今や被るものでなくしてのせるものとなつてしまつた最も流行に鋭敏なる女性の帽子が見事に時代を把んでの自己表現である。我忠勇なる勇士の奮闘に、一寸でもあやからんとする帽子氏の意中も亦一個の銃後の守りを知るものといへる、つぎには

彼女らの 最も心をくだく衣類にも、銃後の守りは示される。詰襟で肩のつけ根のぴんと張つた軍服式の上衣が彼女たちに愛用されてゐるいづれも銃後の報國を競ふつもりらしい、更に彼女たちの履くものと云へば、ギリシヤローマの戰士のはくサンダルだ。アレクサンダー大王様もはいて遠征の途についたし、近くはエチオピアー勿論彼等ははだしだつたが、彼女たちのはくサンダルも殆んどはだしと變りなく、水たまりなどへ來るとどうして越すかといつもはらはらさせる。しかし戰時風景中に躍る花形は、戰爭を斷きざんで、都合よく利用する彼女たちよりも、むしろ國防婦人會何々婦人會、何々女子靑年團の諸氏たちだ。決死隊の

白襷は亦 彼女たちの白襷、赤襷に通ずる。今程この襷の女性たちを、ぴつたり時流の中心を占める場所に感じたことはなかつた。千人針の女性も流行歌調の千人針歌よりもずつとずつと眞面目だ千人針の女の眞面を通る度に無能な男たちはこそこそと恥じて逃げてゆく。これが亦一個の觀念的報國となるのだらう。とまれ二人居れば相手のいゝ所を、眞似しやうといふのは、淺間しいけれども人情であらう。戰時は戰時なりに時勢がドギックなればどぎつく、浮き立つてくれば華やかに流行は流行を生み、あらゆる文化面と同樣、時の流れに流されてゆくのは 歴史が無言に證明してゐる。

家庭講座　野菜の効能と果物の魅力

軟かくて香氣に富む新野菜を食べる時は、黴菌附着の惧れあるものは消毒し、なるべくあつさりと生に近く調理をして、その特徴を生かすことが必要です、これは榮養の點からのみならず、新鮮な野菜には、かずかずの藥効もあります。

人參 蛔蟲で困つてゐる子供には生のまゝ(皮を剝いて)毎日少しづつ嚙らせると相當驅除に役立ちます心臟病の人も人參を卸して、そのまゝ毎日三回づつ食べるとよい

大根 野菜の王様と云つてもよいほと、藥効が著しい先づ胃腸病によく、食べ過ぎに効き、もたれ腹中毒などにも、極めてよい。昔から不消化物には卸しを添へ、また腐敗中毒の惧れあるものにも、大根を添へて毒を消した、去痰にも効あり、一般に身體の弱い人は、これを毎朝食べるとよい

牛蒡 香の高い新牛蒡が出てゐますが、これは體内の各臟器の働きを助け、便通を整へます。昔から冷症は牛蒡を食べよと云ふが、血液の循環をよくして、身體を溫める効果があるからであり、また中毒の豫防にもなる。

馬鈴薯 新馬鈴薯が出盛つてゐますドイツあたりではこれを主食にしてゐるほど、身體によいのであつて、西洋料理には大てい馬鈴薯が添へられる、榮養價も高いが、中毒豫防にもなる、また火傷や一般の傷にもよい。

トマト これは外國では野菜の王様にされてゐるもので、利尿によく、消化吸收を助け、血液を淨化して、循環をよくする。ビタミンA、B、C、何れも多量に含有されてゐる、腺病質の子供や、結核性疾患の恢復期にある者等にとつては、大變に良い果物である、内臟の諸病には大抵よい。日頃から胃や腸の惡い人便秘し勝ちの人は、是非澤山召上るがよい只種まで食するので、氣をつけないと、腸を刺戟しすぎて、下痢を起すことがある。

豆類 尚、ほこの外、莢豌豆、そら豆等も結構な食品です。

育兒讀本　健康の秋に　缺席率が多い

秋は天高く馬肥えると云ひます、馬だけでなく我々も食慾が進み、榮養も身について、一年中でのからだの工合のよいはずの時、いはば「健康の季節」ともいはれる秋です。

——新學期を迎へた

子供 達は、久しぶりに又希望に滿たされて登校しはじめたでせうが、この秋に、どうかすると子供はからだをこはしやすい、學校の缺席率もどうもこの九月の學期はじめに特に多いといふのはなぜでせう。一つには、夏から秋への變りめで氣候は不順であり、急に寒さにあつたりなどして皮膚の弱い子供は風邪をひいたり呼吸器をおかされたりしやすいのです、又食慾の進むことから胃腸もこはしやすい、果物も秋のものは柿とか

栗と か味のよいものが多いので、さうしたものゝ食べすぎもありませう、次にもう一つは、これまで二ヶ月學校の規則的な生活から開放されてゐたのが、急に又束縛されたものにかへります、けれどもからだの方はさう急には順應しないといふことから無理が起るのですから、學校でも、さうした點には十分注意してほしいことですその上にもなほ多の準備として健康を進めておかれるやうに、それにはまづ戸外で出來るだけ日光に親しませるやうに、もう一つは皮膚を

丈夫 にするため薄着の習慣をつけること、冷水摩擦も今からはじめられたら非常によいでせう。

アルマイトやアルミニウム器物　永く保たる法

アルミニウムの鍋類は輕くて重寶ですがそれだけに傷み易いのですから酢のけのあるものを煮たり空炒りは絶對にしない方がよいのです、そして料理したものはすぐに他の器に移すこと、洗ふにもあまり磨砂をつけて強く擦つたりせず柔かい布巾か糸瓜に粉石鹸をつけて輕く洗ひ水氣をよくふきとつておくのが永保の秘訣です、ときどきコルクに油をつけて内外を磨くとよい光澤が出ます、アルマイトの製品も同じやうに扱ふことが大切です

左黨に喜ばれる　鷄皮ナマス

左黨の喜びさうなお肴に變つたもので鷄の皮ナマスといふのがあります、材料としては鷄の皮二十グラム、大根二寸ほど生姜一個、砂糖大匙一杯、酢大匙一杯、鹽大匙四分ノ一味の素、作り方はまづ鷄の皮は十分毛をぬいて洗ひ、醬油味淋、味の素でふり味をします、炭火の上で醬油をつけながら燒き、あとから裂きます次に大根をおろして三杯酢を加へながらかきまぜます、三杯酢は砂糖、大匙一杯、酢大匙一杯、鹽大匙に四分の一の割で混ぜ更に味淋大匙一杯が加はれば風味を增します、なほ大根は食べるすぐ前に和へること、皮は裂いた方が美味となります

動亂下の歐洲に在る　わが在外使臣の安否(下)　氣遣ふ留守宅の人々

×ワルソーにある滿洲帝國總領事館主事李秀林さん留守宅を新京市北安路二條胡同に訪づれる＝動亂勃發の歐洲に活躍する夫君の身を案じながら靜かに孤閨を守る夫人素靑さん(三五)は秋晴れの庭先に干物中、總領事館員一同は最後までワルソーに留るとの、九日付で外務局に來た電文を齎すと、微笑みながら左の如く語つた

夫は今年の四月廿日に新京を出發途中日本へ立寄つて七月二日ワルソーへ着きました、時折便りは來てゐますが、最近のことは解りません、たゞ外交官の妻として夫が他國の外交官に負けず立派に御奉公して呉れるやうそれのみを願つてゐます、最惡の場合の覺悟も出來てゐますし、惠敏(一〇)惠寬(一一)の二人の子供が元氣なので、これが何よりの頼りです

×

波浪高き地中海の眞只中イタリーにあつてわが道義外交を双肩に八面六臂の活躍をしてゐる徐紹卿の留守宅を訪問する＝徐公使は本年四十九才の働き盛り、任地のイタリーには奥さんの菊地氏(五〇)を同伴したが留守宅の奉天市大東街一街七十三號にはお父さんの徐慶三氏(六七)お母さんの徐王氏(七一)の兩親をはじめ長男徐寶箴氏(三一)夫妻、それにお孫さん三人があり何れも動亂の歐洲に在る公使に

「息子よ頑張れ!」「お父さん、お爺さん頑張れ!」と一家を擧げての力強い聲援を送つてゐる、留守宅を訪ふと奉天市公署に勤めてゐる寶箴氏だけが外出中で家族全部がラヂオを圍んでニュースを聞いてゐるところだつた、公使のお父さん慶三氏は

赴任後三回便りがありましたが、今度の歐洲動亂勃發後は一度も便りがありません、忙しくて便りを書く閑がないのだらうと思つてゐます、こんな際ですからうんと働いてくれゝば良いと思つてゐます

お母さんの王氏は

便りがなく心配してゐましたが、ラヂオで「あれ」が元氣で働いてゐることを知つてほつとしました、便りだけは時々くれゝば……

と親心を語つたが、側から寶箴氏の妻女路氏(二六)及び公使の甥に當る奉天第五國民高等學校第一期生の徐寶田君(一七)の二人が口をそろへて

こんどの歐洲大動亂で最初は心配しましたが、今では家内皆んなで國のためしつかり働きが出來る樣祈つてゐる次第です、[illegible]元氣です……と便りを送りました

お孫さんの文淵君(六つ)が

おぢいさんは遠いところにゐる、おぢいさん萬歳!

と頓狂な聲を張りあげて家族をどつと笑はせた、徐公使の留守宅は全て明朗そのものである

×

イタリー公使館一等書記官應驥嵐氏の哈爾濱の留守宅は既に兩親は亡く義兄の胡焦民氏が中央郵政局の事務員として淋しく異郷にある義弟の身を案じて暮らしてゐるが應氏の近況に就き語る

應驥嵐は私の妹の夫ですがイタリー公使館に赴任したのは昨年二月で夫婦二人きりです、音信と言つても別に變つたことも書いて來て居りません、最近さつぱり便りがなく心配してゐますが、併し歐洲大戰と言つてもイタリーは中立國なので危險はないと安心して居ります

×

スペイン駐剳代理公使松村寬氏(四一)の留守宅を守るのは幸夫人(三四)をはじめ長男の博君(一三)を頭に晃君(一一)、茂ちゃん(五)、保ちゃん(三)の四人の元氣な坊ちゃん部隊だ綠の木々に圍まれた寶淸胡同の第二代用官舍には秋の陽射しが部屋一ぱいに溶け込んで記者が用意した『御心配でせう』の言葉を發するのがいかにもそぐはない位明るく、奥さんの眼にも一點の不安の色すら潜んでゐない、公使館の假事務所に當てられてゐるブルゴスのマリヤ・エサベル・ホテルからはるばる海を越えて留守宅に屆けられた手紙や繪葉書や寫眞帖を展げながら夫人は語る

子供達の教育のため私は滿洲に留まりました、主人は本年四月十九日にブルゴスに着き極く元氣で暮してゐるさうです、八月二日付の手紙には九月上旬頃マドリッド公使館へ轉任すると書いてありましたから、或はもうマドリッドへ着いてゐるかも知れません、今度の歐洲動亂についてもスペインはイタリー同樣中立の模樣ですから心配はしてゐませんし、坊やもみんなこの通り元氣です【寫眞は(上)徐公使留守宅と(下)松村寬氏の留守宅】

ラヂオ　けふの番組
【M・T・C・Y 新京放送局】十七日(日曜日)

朝
六、〇〇(新京)建國體操
六、一八(大連)入港船のお知らせ
六、二〇(東京)ニュース
六、五五(大連)朝の修養　貝瀬謹吾
七、二〇(大連)朝の音樂(レコード)
一、ヴァイオリン獨奏
イ、メヌエット　ベートーヴエン作曲
ロ、ガネット　バツハ作曲
二、絃樂四重奏
イ、ガホット　グルツク作曲
ロ、船唄　チャイコスキー作曲
三、合唱
イ、空しく老いぬ　スエーデン民謠
ロ、流浪の民　シユーマン作曲
四、管絃樂
歌劇「運命の力」序曲　ヴエルデイ作曲
九、三〇(牡丹江)子供の時間
ラヂオ見學　傳書鳩の一日
＝牡丹江第六軍管區司令部補給場より中繼＝　GYコドモサークル
擔當アナウンサー　平川順直
一〇、〇〇(東京)週間を顧みて(錄音)

晝
一〇、四〇(大阪)皇軍武運長久祈願祭實況
＝和歌山縣三山村官幣大社竈山神社より中繼＝
一一、一〇(奉天)趣味講演
撫順地方の史蹟に就いて　渡邊三三
一一、五〇(東京)經濟市況
一一、五九(東京)時報
〇、〇一(大連)晝の演藝
ハーモニカ四重奏　ジユピター・リード
四重奏　カルテット
ヘ長調　ハイドン作曲
第一樂章　プレスト
第二樂章　アンダンテ・カンタービレ
第三樂章　メヌエット
第四樂章　スケルツァンド
〇、三〇(東・新)ニュース
一、〇〇(東京)東京大學野球聯盟リーグ戰實況
＝明治神宮外苑球場より中繼＝
但し隨時野球を中斷して全日本水上選手權大會實況を中繼
(野球無き場合)中堅和樂の午後:
一、〇〇(東京)常磐津　二月堂　常磐津千東勢太夫他
一、三〇(東京)箏曲　大内山　他一曲　富山淸琴他
一、五五(東京)長唄　土蜘蛛　吉住小太郎他
二、二〇(大阪)義太夫　傾城戀飛脚　竹本淸絲他
二、五九(東京)北米西部向　海外放送　輕音樂
四、〇〇(東、新)ニュース　引續き(新京)新京野球聯盟秋季リーグ戰實況
＝兒玉公園球場より中繼＝　電々對電業　第一回戰

夜
六、〇〇(哈爾濱)子供の時間
童話劇　愛馬いづこ　吉田絃二郎作　FYコドモ會
六、二五(新京)講演
金融合作社について　經濟部次長　松田令輔
七、〇〇(東新)ニュース　(新京)告知事項・今晩の番組
七、三〇(廣島)傷病將士慰安の夕
＝廣島陸軍病院本院より中繼＝
一、童謠　島惠子　FKアンサンブル
一、日本の旗　二、來た來た兵隊さん
二、講談　忠僕常平　寶井馬琴　他二曲
三、漫才　聯隊の人氣者　千歳家今男　花菱アチャコ
四、歌謠曲　渡邊はま子　FKアンサンブル
五、浪花節　隅田川響乘切　浪花亭辰丸
九、三九(東京)時報・ニュース　(新京)ニュース・ニュース解說・告知事項・明日の番組
一〇、三〇(新京)今日のニュース
一〇、四〇(哈爾濱)北滿の時間(露語)

學藝

戲曲 日出（二四）

曹禺作　大內隆雄譯

露（煩ささうに本を閉ぢ）ほんとにいやになつちまふ何だ彼だとうるさく言つて私本で……（本で打つて掛らうとする。）

潘（白露立ち上る。）

（右の方の寢室で小さな犬がワンワン吼える、小娘の驚き叫ぶ聲が混る。）

潘 おや、あれは何だね？

（そこに小娘が寢室から子を抱へ、鞋を手に持つて駈け出して來る 小犬が後から追つ掛けて來る。彼女は慌て戸をしめる、小犬は戸の向ふで吼えてゐる。）

小娘（喘いでゐる、狼狽し切つてゐる、倒れんばかりである）お孃樣！——お孃樣！

露 どうしたの？

小娘 あれ—が後から追ひ掛けて來るのよ——眠つてたんだけど。

露（色を失ひ）え、誰？誰が？

小娘（喘いで）あの犬よ、あの犬が起きたんですわ、（後を振り向き）咬まうとするのよ、私あの部屋にじつとして居れないわ。

露（やつと落着き）まあこの子つてば！私はまたあの連中が部屋に入つて來たのかと思つたわ、

潘 うるさい事だな。

（外で扉を敲く音がする）

小娘 お孃樣 誰か戸をたたいてゐますわ。

潘 又あの連中が來たんぢやないかな。

露（戸の前に行き）誰？

（方達生が戸を開けて入つて來る。）

方（寐卷を着、スリッパを突掛けてゐる。）僕だよ、竹均。

露（びつくりして）どうしてあなた寐ないで、又やつて來たの！

方 此處は隨分と騷がしい、眠れやしない さつき福升が話したが、君は女の子を養子にしたんださうだね。

露 養子に？

方 うん。

露（判り）あら（小娘を指し）此處にゐるわ！御覽なさい、どう？これが私の養女なのよ。

方（興味ありげに）はゝあこの小娘だつたのか。

潘（服を被つてゐたのをのけ立ち上る、赤や綠の模樣のあるマフラーを身體いつぱいに被つてゐる。）おいおい、白露、君達そんなに話し込んでゐて、この方どなたなんだい？

露（びつくりした風をして）あなた御存知なかつたの？私紹介してあげるわ、私の從兄よ。

潘（びつくりして）從兄？

方（今やつとも一人男が室內にゐたことを知り）何、竹均、又この部屋にはこんな——

露（まじめな顔になり）えあんた知らないわ、こちらは私のパパなの。

潘（愉快げに）パパ！

方（びつくりして）パパ？

潘（白露に向ひ、冗談のやうに）おゝ、みんな一家の者だ！（突然窓を指し）だが、早くしめろよ——早く（口を張り鼻を押へ、手で指さし）……しめて……あッ！（くしやみ）私は本當に風邪を引いたよ、

（三人、小娘に向ひぼんやりして立つてゐる。）

幕急に降りる

譯者小記

二十四回、これで第一幕は終つた。原本の八十二頁を譯了したのである。はじめ先づ第一幕だけを譯して一段落とする積りであつたが、知友諸君はしきりに全譯をしろとすゝめてくれるので私も思ひ切つて全譯を目指して突進することにした。けふは九月一日である、私は四日から暫らく短い旅へ出ることになつてゐる。その旅にもこの本を持つて行つて譯筆を執る積りである。旅の無聊——よし無聊ありとすれば——も結構滿たされるであらう。滿洲に於ける戲曲の貧困感は著しい。これは滿洲產の戲曲ではないしかし滿洲に持ち込んでも充分役に立つと思ふ、またこれが何らかの刺戟をこの國の戲曲創作のために與へ得るならば幸ひである。——何れはやがて一本にまとめ得る機會も或ひはあるかも知れぬが。どうか心ある方はスクラップでも作つて置かれることを希望しておく。

爆擊機

青

達者さ（）題

吉井一男「背德」（『新天地』九月號）

內氣で、すぐ女が好きになる。しかしまたあきる、さうした男か一人の女と知り結婚しようとしたのだが少しの障害があつてやめにする。その後別に結婚したが、妻に死なれる。歸鄕して以前の女に會ひ愚痴をきかされるさういふ話なのだが、仲々の達者さである。しかしこの達者さといふものが問題にされねばならんであらう、これではどうも、發展性が無ささうに思へる。達者さにかくされてはゐるが、題材へのぶつつかり方、いや題材の選び方そのものが、どうもほめられないのである。（御垣衛士）

（隨筆）ゆれながらの記（B）

ひの・しずか

小さな驛の屋根が見えて來たかと思つたらあつ氣なく過ぎてしまつた。畑の中から四五羽の鳥がバタ〳〵と飛び立つた。きつとあの無氣味な聲で泣いてるに違ひない眞黒な姿、ちつとも美しくない、誰にも好かれないで、でも默つて働いてそして生きてゐる。

あの公主嶺の驛の草の中で鳴いてゐた名も知らぬ虫だつて、又其の雜草達だつてやつぱり生きてるんだ、あたし達よりもつと強く、正直にかも知れない。

眼が疲れたので私は窓外をみつめる事をよした。青年は眼を閉ぢてゐたが眠つてはゐないらしかつた。私が手洗場に立つて戻つて來ると彼はもう窓外をみてゐた、やつぱり頬杖をついて。斜向ひの女達も最初は二等客の樣なすまし方をしてゐたけれど、馴れて來たのか煙草をふかしたり前の座席の男達とペチャ〳〵喋つてゐる。私は何故となく解かれた樣な氣分を味つて、ほつと腰を下したが、そんな自分の氣持が寂しかつた。

汽車が徐行して來たので外をみると黄昏の濃くなつた夕景の中に四平街らしい驛がみえる。大分客が下りるらしく車內がざわついて來た。乘る客も又多からう、私は私の隣りに老いたる農夫が坐れば良い、又青年の隣りには、中年の朗らかな女の人が坐れば良いなと思つてる。

今四平街に着いた。ここは何故か親しみを感じない所、煩はしい親戚がゐるので其の爲かも知れない。又、乘つて來た滿人達は、この空いた坐席を横眼でみながらも通りすぎてゐつた、何故か知ら？

又汽車は搖れ出した。私はふと青年の紺の脊廣に眼をとめた。滿鐵のマークが附いてゐる。何か親しみを感じて今度は私から話しかけてみた。

「貴方はどちらまでゞすか」

其の時の彼の表情想像つく？それは無性に助かつた、てな顔をしながら人馴つこい微笑を浮べたわ。

彼は奉天の友人の所へ行くと云つて、それから次々と話しかけて來た。大連にも行くんだと云つた。

スーツケースひとつ持たないで、さうして呑氣な旅が出來る青年が、私にはたまらなく羨ましかつた。

東京から來たばかりで、まだ滿洲には三月ぐらゐしかならないと云ふ彼は、すでにもう、ホームシックになつてゐる事や、果ては日常品の物價の高い事に驚いた事まで話して來る。私はこの無邪氣な青年の話しを樂しく聽いてゐたたつたひとつ、氣に入らない言葉を出したけど、それは滿洲に馴れない彼に、氣に入らないと云ふ私の方が無理だらうかも知れない、考へてみれば當り前の事かも知れない。

『滿洲の汽車は臭いですね、胸があげさうにむか〳〵しましたよ。今はどうにか我慢が出來るけど、とにかく嫌ですな』って。

私が先に某會社に勤めてゐた頃、やはり社員達の中からそんな意味の惡口を聽いたのを覺えてゐる。惡口つて言葉はいけないけど、でもそれは確に彼よりも輕蔑的だつた『滿洲の三等乘れないね、臭くてねえ、汚くつて困るよ』『實際ですね、僕は汽車だけは二等にするわ。それにあんなごちや〳〵の三等ぢや』『どうして滿人てあんなに臭いのかな』

なんて、こんな凡そ愚問を出す愚かな社員もゐたつけ、そのくせ支那料理なんて聞いたら飛びつくくせに——ねえ貴女だつてそうでせう。こんな言葉をきいて嫌な氣がしない？私は嫌だし癪にもさわる 少くとも滿洲國內に於て、そして滿洲國人と共に建設の業にたづさはつてる人達だ。無理といやな匂を好きになつて貰はなくても良いから馴染んで貰ひたいとは思ふ。

さうした言葉が建國以後やつて來て大學出だとのさばつてる連中の口から聞いたゞけ私はよけいに嫌な氣がしたのだ。長春草分の時代から、どれだけの人が色々の苦痛を忍んでこんな立派な國にしようと努力して來たゞらう。

そこには本當に融合した美しい姿があつたと思ふ。成功があつたと思ふ。今頃の若い人達に、その人達の苦勞を本當に解つてゐる人が何人ゐるだらう。

滿洲に來て神經衰弱になつた、とか自己いふものを失ふとか、よくそんな事をきくけど、愚の骨頂だ。

何々親善とか何の使節とか口先ばかりのものではあつてほしくないと思ふ。書類上だけのものでもあつてほしくない。さうした表面だけの物に騷ぐより自分達の最も身近にゐる人達と本當に睦み合つてゆきたいと思ふ。

雨の日の夜は早く、窓外はすつかり暗くなつてゐた。

山脈

西谷正夫

追憶の翅は常に
未だ見ぬ混濁の世界に伸びる
醉ひ痴れた眞理の瓶を抱き
山脈の重量を妖しき花束の露台に横へる。
それは炸裂する抵抗を喪つた
莫々たる空洞の虚無である。
太陽糸は樹心に窄んでゆき
煤けた蒼穹の下に充ち足りた
幸福の貝を拾ふ。
積亂雲亂れ騰る空よ。
無氣味な生存の歡喜に
崩れゆく大都會の攪亂に似て
蒼白い掌の中に山脈の陰影が
ふと一條の怖れを腦に刺す。
峨々たる忘却の流れよ。
未來永劫絶えて盡きせぬ痴れたる存在よ。
圓太き地平の意力か
太古の齡を滅じてひらやかに
焦躁の莫刻む。

天火木盞

苑生の熄えぬ炎よ
胄潮　遠く
わが胸　涵す　大葩よ
朱き衣の　透影投げし
豐麗無垢の　生ける瑞雲よ
天盞は　圓らかなれば
日を趁ひ　光瞳れ
星鏤ばめし玲瓏の夜天の祝祭に
我　哀しまず　また失はず
花草摘みて　綠の集息　深くも胸に吸へば
溢れどよめく　搖盞の
沈む日の終焉の鐘に似たり。

書架

青

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△新京支社調査室資料分類目錄第一輯（滿鐵・調査部）

△懸賞界（九月上旬號）中野重治「文學者と洞察力」矢崎彈「散文藝術論」その他（東京市小石川區林町四一、櫻華社出版部、廿錢）

△滿洲文話會通信（八月號）（新京大同大街滿日文化協會、滿洲文話會）

△法律時報（九月一日號）（大連、法律時報社、二十錢）

△滿洲 滿洲の各種事情を要領よく解說したパンフレット（鐵道總局）

大學眼藥

イタマズ　シマズ　キキメが早い

大學眼藥に代用藥ナシ

●大學眼藥は、最近の眼科醫學の要求する三要素を具備した最も効果優れた眼藥であります

即ち、一劑にて

第一、眼病を治し
第二、目を美しくし
第三、紫外線の害を防ぐ

三作用を立派に果します

●紅塵万丈、特に目を傷め易き大陸の御世活者の目の保護に大學眼藥こそ最も信頼すべきものであります

―眼科專門―
醫學博士　河本軍次郎氏
醫學博士　小玉龍藏氏
醫學博士　吉田義治氏
醫學博士　山中崔之氏
醫學博士　豐田正達氏
―推奬―

眼病の快速療法

眼病を早く治さうと思へば

第一に　早く治療をすること
第二に　治療を怠らぬこと
第三に　目を休めること
第四に　刺戟飲食物を避けること

であります

誰でも初めはよく手當をするが　暫くすると段々なまけ勝ちになります

結膜炎（はやり目）（やに目）などは輕いうちにスグ治療すると早く治ることが多いが手當を遅らすと慢性になつたり　トラホームは中途で治療を止めると再び惡化し　たゞれ目は治つたと思つても再發し易いから　すべて早く且つ十分な治療が大切であります

日に三回の點眼のうち　特に朝は眼藥がよく利く時ですから　毎朝の點眼を忘れてはなりません

强化と美眼法

元來　目は常に種々の刺戟を受けて傷み易いものです　又黴菌は夜睡眠中に繁殖し目ヤニを出すので朝は目が甚だ不潔です　それで歯を磨くやうに目も毎朝大學を點眼することの効果は非常に大きく　特に目性の弱い人や目を使ふ人の有効な强眼法です

御婦人の美眼法としても毎朝點眼は一番有効で清く澄んだ美しい目となります

近視眼の防止法

近眼は恐るべき近代文化病と謂はれ男女とも實に學生の過半數を占め年々増加します　普通十一、二才より始まり　特に中等校への受驗勉强期に起る者が少くない故注意を要します

近眼防止の方法としては

第一　勉强の姿勢を正しく（机と目の間を三十センチー）
第二　明るい室で（夜に電燈六〇ワットなら一メートル以内）
第三　榮養をよくする
第四　目を勞はり　目を日常强化する方法をとる（毎朝點眼など）

―適應症―

結膜炎　光線眼炎
角膜炎　トラホーム
麥粒腫　やに目
ほしふだち目
凝り目　はやり目
疲れ目　なみだ目
血目　たゞれ目
雪目　かすみ目

―定價―

ケースなし　小瓶　二十錢　中瓶　三十錢　徳用　五十錢　小兒用　二十錢
一人一箇　ケース付　一瓶入　三十錢　二瓶入　五十錢（ケースは一個）
補充用特大一圓　瓶付（〃）
大學洗眼藥　十錠　十錢　廿一錠　二十錢

流線型容器

一滴づつさせる　一滴もムダにこぼれぬ

大阪北濱　參天堂株式會社

低溫生活は健康の基
市民は協力して石炭を節約せよ
協和會が全國的に運動開始

國民保健と資源愛護運動の一翼として採煖期間を短縮し、且つ低溫生活を實行して多期における石炭の需給關係を調整することになつたことは既報の如くであるが、協和會では分會員を中心として國民の自發的節約運動たらしむべく各地の煤煙防止委員會、汽鑵士協會、工業會、商工公會、國防婦人會その他關係各機關と緊密な連繫の下に目下諸般の準備を進め、中央本部には富家强國運動第二部資源愛護運動委員會、各省本部には石炭消費節約指導委員會を組織してこれが指導に當らしめるほか汽鑵の手入及び焚方指導保溫裝置並に各種の宣傳指導には日滿商事をして擔當せしめることゝなつた

而して本工作は政府の事前宣傳工作と呼應し、石炭の本格的需要期に先立つて大量消費者、一般家庭乃至は日滿人別の座談會の開催を始めとし、石炭節約實例文の懸賞募集、弘報機關の利用等によつてこれが主旨の徹底を圖るほか、石炭需要期の初期、中期、終期の三回に亘つてそれぞれ石炭節約强調週間を設定して一般消費者に呼びかけることゝなつてゐる

小包の破損、不足は包裝がよくない
……郵政局、稅關當局の辯

最近日本內地から發送した郵便小包類の內容品が頻々として紛失する事件があり辛じて受け取つたものは送り主が通知した數量の半分位となつてゐるものさへあるので受取主間では種々の疑惑を生み稅關檢査の粗漏や郵政局の取扱ひに罪を歸し囂々たる非難を浴びせてゐるが調査の結果右は全く發送人の包裝不充分によることが判明、滿人側の包裝は完全なため一回も事故を起したことがない事實が明らかとなつた、右に關して新京中央郵政局小包郵便課では語る

日本人の包裝と滿人の包裝は問題になりません、包裝不完全なために脫落するものが多いので脫落品を一ケ月間申出を待ち、申出のない場合には管理局に送つて一ケ年間保存してゐるので內容品不足の場合は當課へ屆け出て戴きたい御不審の方はいつでも現場を見て貰ふことにしてゐますが薄い杉板の箱やハトロン紙に包んだものは破損しないのが不思議です、就中食料品を極めて粗雜な包裝で發送されるため當局に着くまでに見るも無慘にこはれて液體などが流れ出し手のつけられないものが多いがこれから歲末に向つて小包品は多くなるので滿人の包みを參考に充分嚴重にして戴きたいと思ひます

新京稅關鑑査科では語る

稅關檢査の場合は凡て立會の上で行ひ小包郵便の時は郵政局員立會の上で檢査し元通りにするのでその間の不正などと言ふことは絕對ありませんまた小包郵便は大抵贈答品と定つてゐるので殆んど包裝を解く事がないが日本人の包裝は出鱈目で脫落や內容不足は送り主のいゝ加減な包裝が原因ですから此の點を充分留意願ひ度い【寫眞は包裝が出鱈目な內地からの發送品と嚴重に白布で縫ひ上げた北京發送の滿人小包品】

運轉手が僞刑事を働く

十六日午前二時頃日本橋通交番に青くなつて飛び込んだ半島人が「今ニセ刑事に五十圓盜られた」と訴へ出たので係官が後を追つて公會堂橫で取押へ同行調べたところ、京タク寶淸路營業所運轉手朴殷欽(二三)で、南廣場を通りかゝつた、梅ヶ枝町四丁目一〇鄭木順君に「僕は刑事だが一寸服裝檢査する」とて檢査し蟇口に現金五十圓あるを見るや「この金はどこから持つて來たか」と云ひつゝ失敬して立ち去つたので直ぐ訴へに及んだもの、本署に送致した結果即決十五日間の拘留處分に附した

モヒ中行倒れ

十六日午前十時頃永樂町三丁目一九國都醫院前路上に滿人の行き倒れがあるとの知らせに中央通署下ノ村檢證官馳けつけ檢視した結果、右は富士町四丁目二〇曹相臣(三二)で、懷中にはモヒ吸飲許可證及び現金二圓、質札を所持してをり、折り惡しくモヒが切れて死亡したものとみられ、家族のものに引渡した

半島生れ萬引女

十六日午後三時半頃日本橋通三六金泰洋行洋品部で客を裝つてあれこれと物色してゐる半島女が店員の眼を掠めて萬引したのを同店員河北生れ夏兆財君(一七)が發見、引つ捕へて日本橋通派出所に突き出した、係官取調べの結果、全羅南道生れ日乃出町一丁目、日乃出アパート居住編順仁(二二)といひ毛糸製子供用ジヤケツ三着、ズツク製手提袋一枚その他數品時價二十五圓を萬引したこと自白、本署に留置した

馬術大會 國務院總務廳主催の職員馬術大會は十六日午後一時から國務院橫の馬場に於て高等馬術、障碍飛越等の美技を振ひ午後五時過ぎ閉會した【寫眞は障碍飛越えの治安部山田氏】

模型飛行機競技の一等は
A高島辰雄機 B橘重夫機
前年に比し遙かに優秀

滿洲飛行協會新京支部主催第二回模型飛行機競技會は十六日午後一時から新京飛行場で開催された、此の日天氣晴朗なれども風强く如何かと危ぶまれたが出場兒童日鮮滿各學校、京中、京商も加はり約一千餘名定刻支部長代理都築滿航管區長の開會の辭、林委員の競技に關する注意があり、一時四十分から競技の幕は切つて落され、各自自慢の愛機は强風を衝いて碧空を縱橫に飛翔し惡コンヂションにもかゝはらず前年に比べて遙かに優秀なる記錄を殘して閉會、審査の結果左の各等に賞品を授與、講評があつて解散した

△A級入賞者
▲一等三十秒(櫻木高島辰雄)
▲二等二十一秒(室町藤村和雄)
▲三等二十秒(櫻木吉津寬)
▲四等十九秒(八島長谷川安義)
▲五等十八秒(普通校鄭英鎬)以下略

△B級入賞者
▲一等四十六秒(京中橘重夫)
▲二等三十四秒(京中池上友久)
▲三等二十三秒(京中笹川則男)
▲四等二十三秒(京商伊藤史朗)
▲五等十六秒(京中末木英明)以下略

中銀の猥本事件 出鱈目の供述

元中銀印刷職工福島某は三年以前馘首されて以來素行をさまらず今回或る事件で首都警察廳に引致され目下取調中であるが係官が同人の家宅搜査を行つた所机の抽斗から猥本が現はれその出所を追及すると福島は答辯に窮しその場をつくらふため以前中銀職工在職中印刷所で印刷したと申立て係官が中銀に就き問合せの結果全然事實無根の出鱈目であることが判明、中銀ではとんでもないことゝ迷惑してゐる

ホームで死亡

十五日午後十時五十分頃新京驛第二ホーム三等待合室で變死してゐる滿人を巡廻中の警護隊驛詰所員が發見、檢[illegible]をつ[illegible]た結果、右は吉林(以下不詳)楊新正(五〇)で、吉林行三等切符を所持してゐるだけで荷物は無く列車待合せ中に心臟麻痺で死亡したものとみられ死體は衞生隊に引渡した

家賃公定制度及び建築統制案決定
惡家主には斷乎鐵槌を下す

家賃並に建築統制は一般民衆の生計に直接響いて來る重要性を有するので政府でもこれが具體的實施方策につき愼重研究中であつたが不當なる家賃の是正といふことを根本目標とし原則として稅務監督署の課稅標準たる各地の貸家の賃貸價格臺帳を基準としてその家賃を公定することゝなつた、即ち康德五年以前に建築された貸家に對しては康德五年一月一日現在の賃貸價格に康德五年一月以後に建築費、地價、金利等の各種條件の變化を參酌して決定することゝなつたが、建築當時自家用住宅として建築されたものがその後において貸家に轉化したものについても適當なる考慮を拂ふことゝなつてゐる、次に建築統制に就ては今後特殊、準特殊會社の社宅は悉く房產會社をして建築せしめた上各會社に貸付けしめる方針で〇現在各會社ならびに一般民間所有の住宅用地、住宅建築資材等もなるべく房產會社をして買取らしめ住宅建築に關する限り房產會社の獨占的地位は益々强化されることゝなつた、なほ右統制方策の實施に伴ひ從來住宅難にかこつけて不當なる家賃引上げを行つてゐた惡家主に對しては斷乎引下げを命ずることゝなるべく若し應ぜざる場合は經濟警察に依つて容赦なく取締りの鐵槌を下す方針で一般市民の惱みの種の一掃される日も間近に迫つたわけである

不逞滿人一味逮捕

安東省龍江村生れ市內六道溝李伯言方止宿苦力楊淸(三七)は同宿の李玉德外五名を語らつて〇〇分駐所を襲擊して銃器、彈藥を奪ひ民家に押入るべく去る八月十八日午後九時李方を出發石鶩村五家店に集合したるを河深溝分駐所長孫警佐が探知分駐所員六名、自警團員五名を率ゐて一網打盡に逮捕、爾來嚴重取調中のところ九月十三日に至り逃亡中の共犯于喜春を檢擧、十六日安東警察廳より事件の全貌を發表した、首犯楊は匪首海蛟の部下として暴れ廻つてゐたが康德元年三月逮捕され同四年十二月恩赦に依つて出獄以來苦力となつて働いてゐた所勞働を嫌ひ再び匪賊家業に轉向を企てたものである

他殺死體の身許判明

既報=十四日市內蘇家屯舊邊孫分駐所北方四粁の高粱畑に發見された他殺死體は十五日首都警察廳から島貫搜査股長玄蕃鑑識股長ほか係官が出張檢證の後身許調査の結果被害者は双陽縣双陽街居住豆腐屋杜維江(四七)で九日午後二時ごろ豚を買ふため加害者と目される某と共に外出後行方不明となり遂に死體となつて發見されたものと判明した

事變記念日
政府官吏は忠靈塔自由參拜

第八回滿洲事變記念日を迎ふるに當り政府關係官廳では時局柄とりわけ行事等を開催することゝなり當日は恰も忠靈塔秋期例祭に當るので張總理星野長官が政府を代表參拜する外各部大臣も參拜、十八日午前は政府各機關からは當該協和會分會として代表が參拜し午後よりは事務に支障なき限り自由參拜とし忠靈顯彰と國運發展を祈願する、尙各省においても右趣旨に準じてこの記念日を有意義に過すことゝなつてゐる

金買犯人逮捕

非常時を喰ひ物にする惡質な金買ひが十五日中央通署員に逮捕された、朝鮮江原道江陵郡生れ新京朝日通三六カフエーアリラン經營主李琪床(三七)は去月末京城から指輪、耳飾りその他純金裝飾品を一匁に付二十圓の割で三十六匁だけ買ひ蒐め、今月五日歸京、これを一匁につき二倍の四十圓で販賣しようと畫策中、京城鍾路警察署の手配によつて逮捕されたものである

新京野球リーグ

新京野球聯盟秋季リーグ第二日目十六日は午後一時四十五分より兒玉公園球場に於て滿洲國對電々、新京俱樂部對電業の二試合を行ひ前試合は引き分け後試合は新京俱樂部が勝つた

滿洲國對電々

										計
滿	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
電	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2

新俱對電業

電 0 0 [illegible] 0 0 0 0 1 0 — 3
新 1 2 [illegible] 0 1 2 0 0 A — 6A

けふ明十七日は午後一時半より新京俱樂部對滿洲國、電々對電業の二試合を行ふ

早大先勝 對明大一回戰 5—1

【東京國通】十六日の早明野球一回戰は五對一で早稻田勝つ

										計
早大	0	1	0	4	0	0	0	0	0	5
明大	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

バツテリー 早大 近藤=小野、明大 藤本淸水=松井、神林

金融合作社制定五周年記念典式

金融合作社法制定五周年記念を迎へる十七日、金融合作社聯合會では貯蓄報國の國策線に沿つて關係各機關と協力全國的に貯蓄運動を展開、宣傳奬勵と共に實踐に拍車をかけることゝなつたが、この日を記念して十六日午後七時から大同公園音樂堂で音樂と映畫の會を開催、一般に解放し次いで十七日は午前十時から興仁大路同聯合會講堂で嚴肅に擧式することゝなつた、式次第並に音樂と映畫の會プロは左の通りである

△式次第開式(九月十七日「日曜日」午前十時)日滿兩國旗に對し敬禮、國歌、默禱、理事長式辭、經濟部大臣告辭、國務總理大臣祝辭、總務長官祝辭、滿洲中央銀行總裁祝辭、表彰狀授與、閉式

△開會音樂と映畫の會種目1、伴奏帝蓄バンド)2、舞踊(滿映孟虹)3、歌謠曲(獨唱滿映季燕芬、伴奏帝蓄バンド)イ、天涯歌女 ロ、花一般的夢 4、歌謠曲(獨唱滿映李香蘭、伴奏帝蓄バンド)イ、春朝曲 ロ、時代姑娘 ハ、村の小女 ニ、ミネトンカの湖畔 5、映畫大每ニユース、滿映ニユース、滿映囑託金融合作社映畫「大地的光明」東寶「鐵腕都市」

全滿功勞者表彰

金融合作社法制定五周年記念日に當り來る十七日金融合作社聯合會では同會講堂に於て記念式を擧行、功勞者を表彰することゝなつたが、名譽の表彰者は全滿各省に亘り總計二百六十一名で內譯は社長四十名、理事三十四名、副理事三名、監事六十九名、評議員六十五名、書記四十三名及び聯合會部長二名、科長四名、主事二名である

團體往來(十六日)

△海龍農民修練所生三十一名 十六日午後一時五分發公主嶺へ
△双城同文學校生六十二名 同午後三時十五分發双城堡へ
△山形縣分村計畫町村視察團三十一名 同午後七時五十二分發吉林へ
△新京女子國民學校百二十六名 同右
△吉林農民修練所二十五名 同午後十一時五分發奉天へ
△新京地籍職員養成所生三十八名 同右立山へ
△延吉縣立農民修練所生六十三名 同午後十一時三十分發奉天へ
△青少年義勇軍激勵隊第四班三十二名 同午後十一時五十分發哈爾濱へ

特別市安達街

・・・櫻ホテル開館披露・・・ 五〇一櫻ホテルは去る六日開館、十六日午後一時各方面を招待開館披露宴を張つた、なほ同館經營主は川崎留二郎氏代表電話は二一一五四三番

・・・濱江省本部事務長會議・・・ 協和會濱江省本部では十五日より三日間管內一市十三縣の事務長會議を開催、本年度上半期の工作實施經過を報告檢討し、更に後半期工作の研究を行ふ

・・・中央法衙分會家族慰安會・・・ 協和會首都中央法衙分會では十七日午前九時から法院構內の新設グランドで廳員、家族慰安運動會を開くが個人競技優勝者には李最高檢察廳長寄贈の優勝カツプが授與される

・・・國立圖書館廳舍移轉・・・ 國立圖書館設置籌備處及び建國史編纂所の兩官廳は十六日舊內務局廳舍に移轉した

プロムナード

治安部次長の薄田美朝氏先づ新京で光頭會でも作らうものなら會長株▼而かも地面に地圖があつたり、あちやらこちやら禿等とは異りいかにも艶々しく御光がさしてゐる▼その上に御本人警務畑出身にも似ずニコ〳〵と御愛嬌タツプリと來てゐるので▼あちらでもこちらでもスーさん〳〵と大持て▼なんでも桃園あたりには醉ふとベラ〳〵と賞めたい病氣の年增がゐるといふから『薄田さんおツムの方だけは御用心然るべし』とは親切者から……(寫眞は薄田氏)

女人果 (百四十九)

小栗虫太郎 作　中島喜美 畫

豹と猫 (9)

翌朝――。穂高丸は、台灣海峽をすべつてゆく。もう、あと上海へは幾許もないのだ。

『よう、お乳房ちやん、君、マルセーユのデイタぢやないか。』

三等の、ゴルフ甲板の手摺りに倚りかゝつて、紙を飛ばしてゐる、デイタの側へ一人の外人が寄つてきた。

『アラ、あんた、ハンセンさん、』

波頭萬里、靖吉を追うてきた、デイタ・ザルキンド。でしかし以前は、朝に猶太人を送り、夕に臙くさい諸威人を送る、わずかとはいへあの生活をやつてゐた。

『奇遇だよ。此處で、君に逢はうとは夢にも思はなかつたが、どうだね。』

『なによ、』

『嘘を吐け、君が上海で降りることは、ちやんと分つてるんだ。』

『マア、どうしてさ。』

『どうしてつて?。西貢や、河内の天使たちも、南支行きだからだ。兵站地の、荒稼きをすりや、一身代になる。ねえ、辛いのは東の間つて譯さ。』

『さう。だけど、私はちがふわよ。』

といつて、デイタは汚らはしいと云ふやうな顔をする。

『お氣の毒だけど……、なかにはさういふ物好きもゐるでせうけど、私は、そんな戰爭稼ぎなんぞ、しに來たんぢやないわ。』

『ぢや、何だ?。』

『結婚しによ。』

『ホウ、』

と、眼をみはつたが、その外人は本氣にはしない。

『さうか。マア、とにかくさう思つて置くかね。しかし、

『やはり、千客萬來といふわけかね、此處でも、流眄の腰をふるんで、いゝ加減くたびれるだらう。』

『止してよ。もう、私、牝鷄ぢやないんですからね。』

デイタはつんとなつて、手摺りから踊みボタリと唾を落した。

粗い、日覆けの目をもれる水粒のやうな陽に、デイタは陰影を吸ひとられ、輝くやうだ。

海豚の脊、むらがる海蜂が泡の脚をかすめ、水は、ニスをながしたやうな艶々とした緑玉色だ。

『さうか。だが、かう見たところ、脂肪も殖えちやゐないし、まんざら、商賣の方も禁斷といふのぢやあるまいね。』

『止してよ。私、かう見えても、堅氣なんだから……。』

『ハ、ヽ、ヽ、そりや良かつたデイタの、堅氣とはいゝな。』

その男は、デイタの言葉を本氣にせず、なほも執拗に寄り添つてくる。

『えつ、何處へ行くね。』

『横濱よ。』

デイタは、うるささうに云つた。

上海の停船中は頼むよ。』

そのころから、チラホラ日本海軍の艦影が見え出してきた。

上海開戰、第二日――。

しかし、穂高丸はなんの危險も感じてゐない。

無電は、絶えず位置を報せ合ひ、絶對安全區域にあつた。要するに、危險は夜中にあることで、晝間は、よしんば空襲があつても、さのみの事とは思はれない。

ゆうべの、支那海軍の自國汽船襲撃、それから今日の、上海盲爆を思ふと、むしろ當るのが不思議なくらゐだからだ。

『アッ、靖吉が……』

そのとき、デイタは靖吉を認め、裳を、海風に逆らはせ片手を高く擧げた。